令和元年度

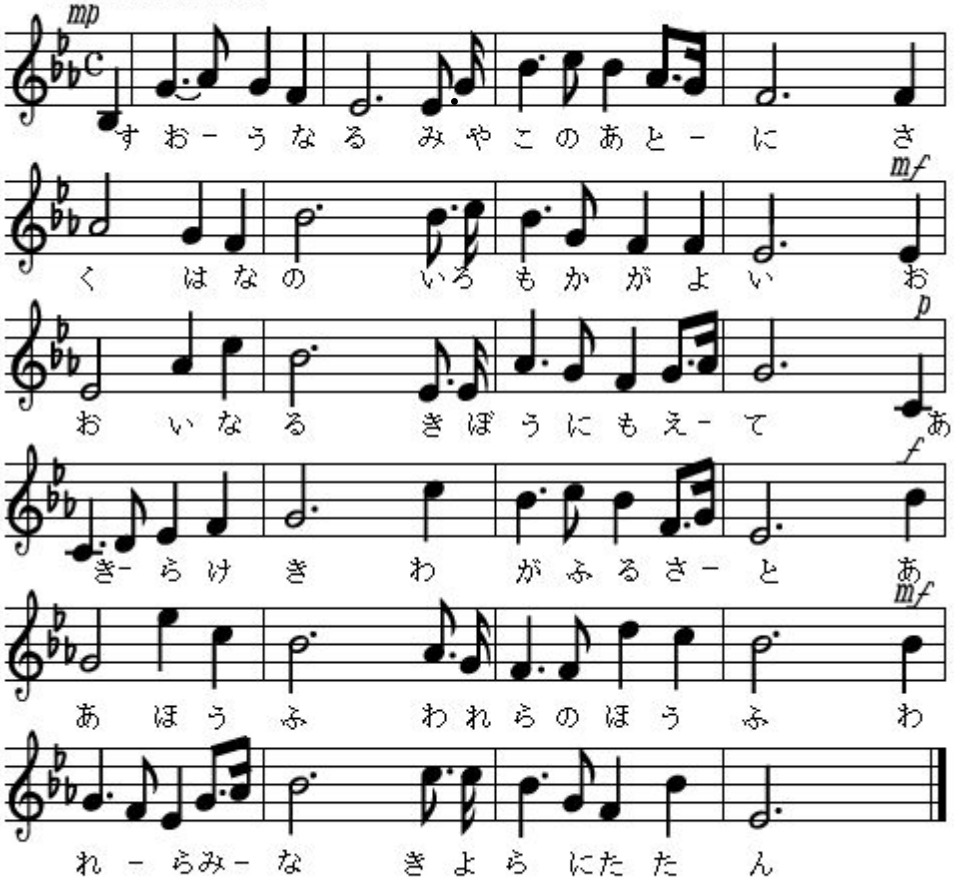
防府の教育概要

防府市教育委員会

防府市民の歌

温雅に明るく
Tempo di marcia

岡田岩吉　作詞
高橋正剛　作曲



一

周防(すおう)なる　都のあとに
咲く花の　色もかがよい
おおいなる　希望にもえて
明きらけき　わがふるさと
ああ　防府　われらの防府
われらみな　きよらに起(た)たん

二

歌声は　港に街(まち)に
工場(こうじょう)の　煙も高く
たくましき　力あふれて
栄えゆく　わがふるさと
ああ　防府　われらの防府
われらみな　きおいて起(た)たん

三

大平(ひら)の　峯はさやかに
佐波(さは)の瀬に　夕月におう
安らけき　光にみちて
うるわしき　わがふるさと
ああ　防府　われらの防府
われらみな　やわぎて起(た)たん

目　　次

Ⅰ　防府市の概要 …… 1

Ⅱ　防府市教育の沿革

○ 教育の歩み …… 4

○ 栄光・栄誉等 …… 8

○ 教育委員会

１ 教育委員 …… 12

２ 歴代教育委員及び教育長 …… 12

Ⅲ　防府市教育の推進

○ 防府市教育の基本方針 …… 15

○ 教育委員会の機構・事務分掌 …… 16

○ 令和元年度一般会計・教育委員会所管予算 …… 17

○ 令和元年度重点施策 …… 23

［１］教育総務課 …… 24

［２］学校教育課 …… 26

［３］生涯学習課 …… 31

［４］文化財課 …… 33

参考資料

◎ 防府市奨学資金貸付制度（教育総務課）…… 36

◎ 定住促進奨学金返還支援制度（教育総務課）…… 37

◎ 高等学校入学準備金貸付制度（教育総務課）…… 37

◎ 学校保健（学校教育課）…… 38

◎ 学校給食（学校教育課）…… 40

◎ 小・中学校学級数及び施設一覧（教育総務課、学校教育課）…… 41

◎ 幼稚園一覧（学校教育課）…… 44

◎ 認定こども園一覧（学校教育課）…… 44

◎ その他学校一覧（学校教育課）…… 45

◎ 生涯学習・社会教育推進事業（生涯学習課）…… 46

◎ 青少年健全育成事業（生涯学習課）…… 52

◎ 防府市勤労青少年ホーム（生涯学習課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
◎ 人権学習推進計画（令和元年度予定）（生涯学習課）・・・・・・・・・・・・ 56
◎ 国・県及び市指定文化財等件数一覧（文化財課）・・・・・・・・・・・・・・・ 57
◎ 指定文化財一覧（文化財課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◎ 主な国指定文化財の説明（文化財課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
◎ 主な販売刊行物（文化財課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
教育関係施設位置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67

Ⅰ　防府市の概要

【地勢】

防府市は、山口県の南側、瀬戸内海沿岸のほぼ中央にあって、市域は旧佐波郡の南半分と一部旧吉敷郡の東端からなる市で、南方海上の向島、佐波島と東南に浮かぶ野島も市域に属している。

市の中央部は、内陸中国山地に源を発する一級河川佐波川の下流に発達した三角州と、旧藩時代に造成された干拓によって、県下最大の防府平野を形成している。

北部には、中国山地、東方にはゆるやかな傾斜をもつ大平山と西方に険しい右田ヶ岳が対照的にそびえており、標高５０メートル以上の山地が全域のほぼ半分を占めている。

南は、瀬戸内海に臨み、江泊、田島の両半島及びこれらの中間に位置する向島によって重要港湾三田尻中関港が形成されている。

【位置及び面積】

方　位	極　限　経　緯　度
本土　東端	東経 131° 40’ 26”　北緯 34° 2’ 41”
西端	〃 131° 27’ 19”　〃 34° 3’ 44”
南端	〃 131° 34’ 2”　〃 33° 59’ 11”
北端	〃 131° 38’ 27”　〃 34° 9’ 38”
野島　南端	東経 131° 41’ 42”　北緯 33° 56’ 6”
北端	〃 131° 42’ 4”　〃 33° 57’ 34”

○広袤（こうぼう）

本土　東西　約 20.1km

南北　約 20.4km

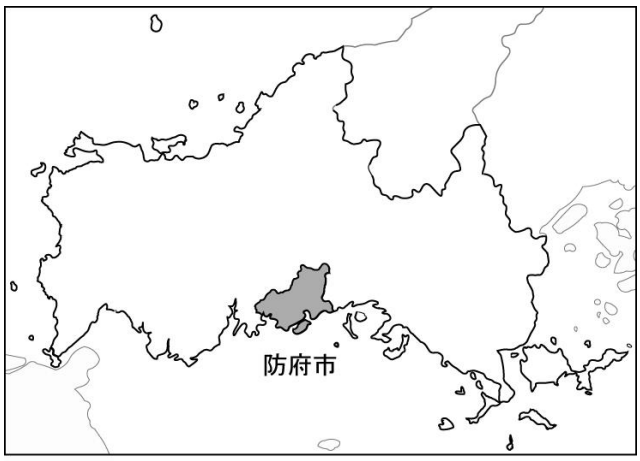
野島　南北　約 2.8km

○面積　189.37ｋ㎡

【気象】

本市は、南は瀬戸内海に面し、北は中国山地の山々に囲まれていることから、四季を通じて温暖小雨で典型的な瀬戸内海気候となっている。

夏は、海陸風の影響で日中は海上からの風、夜は内陸から吹き降ろす北寄りの風が暑気を和らげ、冬も最低気温が－４℃～－５℃以下になることは希で比較的しのぎ易く、気温条件には大変恵まれている。



【人口と世帯の推移】

年　次	世帯数	人　　口　（人）			人口増加指　数	一世帯当たり人員	備　　考
		総　数	男	女			
昭和　11	10,981	52,684	26,669	26,015	100.0	4.80	市制施行年（国勢調査）
55	35,754	110,667	53,066	57,601	210.1	3.09	４月１日現在
60	39,823	117,573	56,626	60,947	223.2	2.95	〃
平成　元	41,410	118,396	56,877	61,519	224.7	2.86	〃
2	41,731	118,206	57,440	61,766	224.4	2.83	〃
3	42,135	119,186	57,676	61,510	226.2	2.80	〃
4	43,414	119,212	57,344	61,868	226.3	2.75	〃
5	43,823	119,599	57,711	61,888	227.0	2.73	〃
6	44,028	119,478	57,485	61,993	226.8	2.71	〃
7	44,453	119,660	57,590	62,070	227.1	2.71	〃
8	44,775	119,478	57,426	62,052	226.8	2.67	〃
9	45,209	119,541	57,420	62,121	226.9	2.64	〃
10	45,558	119,304	57,233	62,071	226.5	2.62	〃
11	46,216	119,374	57,338	62,036	226.6	2.58	〃
12	46,765	119,081	57,151	61,930	226.0	2.55	〃
13	47,183	119,029	57,130	61,899	225.9	2.52	〃
14	48,171	119,627	57,487	62,140	227.1	2.48	3月31日現在(外国人含む)
15	48,699	119,430	57,526	61,904	226.7	2.45	〃
16	49,513	119,502	57,639	61,863	226.8	2.41	〃
17	50,094	119,290	57,664	61,626	226.4	2.38	〃
18	50,659	118,979	57,479	61,500	225.8	2.35	〃
19	51,367	118,983	57,497	61,486	225.8	2.32	〃
20	52,133	119,130	57,782	61,348	226.1	2.29	〃
21	52,772	119,082	57,761	61,321	226.0	2.26	〃
22	53,013	118,685	57,421	61,264	225.3	2.24	〃
23	53,331	118,479	57,293	61,186	224.9	2.22	〃
24	53,597	118,006	56,954	61,052	224.0	2.20	〃
25	53,710	117,746	56,813	60,933	223.5	2.19	〃
26	54,322	117,945	57,009	60,936	223.9	2.17	〃
27	54,921	117,908	57,105	60,803	223.8	2.15	〃
28	54,883	117,074	56,542	60,532	222.2	2.13	〃
29	55,013	116,482	56,209	60,273	221.0	2.12	〃
30	55,323	116,124	56,041	60,083	220.4	2.10	〃
31	55,888	115,990	56,105	59,885	220.2	2.08	〃

【地区別世帯数及び人口】　　（各年３月末日現在）

地　区	平成　３１　年				平成　３０　年			
	世帯数	人　　口　（人）			世帯数	人　　口　（人）		
		男	女	計		男	女	計
牟 礼	7,565	7,599	8,363	15,962	7,563	7,706	8,415	16,121
松 崎	5,474	5,250	5,854	11,104	5,373	5,159	5,783	10,942
佐 波	4,612	4,447	4,679	9,126	4,582	4,437	4,715	9,152
勝 間	2,666	2,507	2,805	5,312	2,673	2,508	2,803	5,311
華 浦	4,422	4,383	4,841	9,224	4,424	4,403	4,863	9,266
新 田	4,371	4,468	4,631	9,099	4,249	4,393	4,615	9,008
野 島	67	39	52	91	74	44	55	99
向 島	681	588	637	1,225	702	603	666	1,269
中 関	6,081	6,281	6,116	12,397	5,913	6,192	6,112	12,304
華 城	6,916	7,448	7,564	15,012	6,795	7,374	7,562	14,936
西 浦	1,836	1,799	1,735	3,534	1,801	1,799	1,756	3,555
右 田	3,745	3,935	4,445	8,380	3,683	3,891	4,411	8,302
玉 祖	2,434	2,639	2,826	5,465	2,454	2,691	2,885	5,576
富 海	1,021	893	1,053	1,946	1,027	922	1,067	1,989
小 野	1,559	1,575	1,683	3,258	1,567	1,608	1,725	3,333
大 道	2,438	2,254	2,601	4,855	2,443	2,311	2,650	4,961
計	55,888	56,105	59,885	115,990	55,323	56,041	60,083	116,124

Ⅱ　防府市教育の沿革

○ 教育の歩み

1628(寛永 5)　毛利元倶、右田郷学時観園を創立
1719(享保 4)　河野養哲、三田尻に越氏塾を創立（のちの華浦小学校）
1872(明治 5)　国津姫神社東隣、神祥寺地に富海小学校を興す
問屋口小学校開校、仁井令柳原に仁井令小学校開校、真尾に真尾小学校開校
1873(〃 6)　中西に牟礼小学校開校、前町に江泊小学校開校
前小路蘆樵寺に宮市小学校開校（のちの松崎小学校）
富海村野島に野島小学校開校
中関新地に田島小学校開校、後西立登に築留小学校開校（のちの中関小学校）
信行寺に西浦小学校開校
1874(〃 7)　奈美字十七に中山小学校開校、右田小学校開校、諧光寺に台道小学校開校
妙蓮寺に台道南小学校開校、宝蔵寺に切畑小学校開校
1875(〃 8)　西福寺内に佐波郡第九小学区向島小学校開校
新前町分校開校、潮合分校開校、本畑の宮の内に奥畑小学校開校
西河内の一僧坊に久兼小学校開校、佐野の興禅院に佐野小学校開校
1877(〃 10)　私立周陽学舎を創設
高井村字中塚に習成小学校開校
1880(〃 13)　前開作に植松小学校開校、鈴屋中塚に鈴屋小学校開校
1882(〃 15)　中河内に伊佐江小学校開校
1900(〃 33)　大沢良輔宮市松崎に周南女紅学舎を創設
1902(〃 35)　曹洞宗第４中学林が山口市から防府町に移転
1908(〃 41)　富海で女子遊泳講習会開催（のちの富海水泳講習会）
1914(大正 3)　右田村立右田補習学校開校（のちの右田中学校）
1927(昭和 2)　三田尻高等女学校開校
1928(〃 3)　曹洞宗第４中学林を多々良中学校と改称
1929(〃 4)　町立防府商業学校開校
1936(〃 11)　防府市制施行（防府町、中関町、華城村、牟礼村合併）佐波小学校開校
1937(〃 12)　「周防国衙跡」国の史跡指定
1939(〃 14)　西浦村を防府市に編入
1940(〃 15)　市立三哲文庫竣工、翌年４月開館
1942(〃 17)　防府商業学校県立移管
1946(〃 21)　市立三哲文庫を市立防府図書館と改称
1947(〃 22)　学制改革　富海中学校、勝間中学校、野島中学校、右田中学校、向島中学校、中関中学校、西浦中学校、華城中学校、小野中学校、大道中学校開校
1948(〃 23)　学制改革　県立防府中学校が県立防府高等学校に、県立防府高等女学校が、県立防府女子高等学校になり、ともに中学校を併置する。
私立の三田尻高等女学校を三田尻女子高等学校に、多々良中学校を多々良学園高等学校と改称、ともに中学校を併置
中関、向島両中学校を統合して華陽中学校として発足
1949(〃 24)　佐波中学校開校
県立防府高等学校と県立防府商工高等学校を統合、県立防府南高等学校と改称、県立防府女子高等学校を県立防府北高等学校と改称、山口青年師範学校が山口大学教育学部防府分校となる
1950(〃 25)　新田小学校開校

1950(昭和25)　市内小学校７校で完全給食開始
1951(　〃　26)　右田村を防府市に編入
毛利家蔵「紙本墨画淡彩四季山水図雪舟筆」「史記呂后本紀第九」「紙本墨書古今和歌集巻第八（高野切本）」国宝指定
1952(　〃　27)　西浦中学校と華城中学校の一部を統合し華西中学校開校
防府天満宮焼失（昭38復元）
防府市教育委員会設置
1954(　〃　29)　富海村を防府市に編入
国府中学校開校
阿弥陀寺の「鉄宝塔（水晶五輪塔共）」国宝指定
1955(　〃　30)　小野村、大道村を防府市に編入
勝間中学校内に勝間小学校併置
1956(　〃　31)　防府市史上巻刊行
1957(　〃　32)　防府市史下巻刊行
1958(　〃　33)　桑山中学校開校
1960(　〃　35)　山口大学教育学部防府分校及び附属中学校、山口に統合のため廃止
防府市公会堂落成
1962(　〃　37)　防府市青少年育成センター発足
1967(　〃　42)　山口工業短期大学発足
防府市文化財保護条例制定
1969(　〃　44)　第１回防府市民夏期大学開講
1970(　〃　45)　「防府の文化を高める会」発足
第１回防府読売マラソン大会開催
1971(　〃　46)　県立衛生看護学院設置
1972(　〃　47)　防府市文化福祉会館竣工
財団法人防府スポーツセンター発足
1974(　〃　49)　防府スポーツセンター体育館完成
1975(　〃　50)　防府スポーツセンターに市民プールオープン
防府スポーツセンターに野球場完成
1977(　〃　52)　学校法人麻生学園が山口工業短大の再建へ
周防国衙跡で緊急発掘調査開始、周防国府跡保存対策協議会発足
1978(　〃　53)　山口県農業大学校発足
1979(　〃　54)　山口県立防府西高校が旧佐波小の仮校舎で開校
桑山中学校に市内初の夜間照明施設が完成
1980(　〃　55)　防府天満宮「松藤蒔絵文台硯箱」が国の重要文化財に指定
青少年向け相談事業「ヤングテレホン防府」がスタート
1981(　〃　56)　防府市サイクリングターミナル完成
防府職業訓練校が閉校
市立防府図書館　桑山に新築移転
県立防府西高等学校完成
1982(　〃　57)　牟礼南小学校開校
防府市史の下巻を復刻
周防国衙跡に「史跡公園」が完成
種田山頭火生誕100年で「山頭火展」、句碑の建立
1985(　〃　60)　牟礼中学校開校
1989(平成元)　「国分寺金堂」が国の重要文化財に指定
「萩往還」が国の史跡指定、その関連遺跡として「宮市本陣兄部家」、「三田尻御茶屋旧構内」、「三田尻御舟倉跡」、「住吉神社の石造燈台」を指定

1990(〃　2)　野島教員住宅完成
防府市陸上競技場完成
1990(平成 2)　防府読売マラソン大会テレビ中継開始
1992(〃　4)　三田尻塩田記念公園（現在の三田尻塩田記念産業公園）が完成
防府天満宮の「木造獅子頭」が国の重要文化財に指定
1993(〃　5)　防府市武道館完成
1996(〃　8)　「毛利氏庭園」が国指定名勝となる
華陽中学校体育館完成
スポーツセンター運動広場に夜間照明施設完成
1998(〃 10)　防府市文化振興財団が業務開始
防府市青少年科学館（ソラール）完成、開館
防府市文化協会設立
防府市地域交流センター（アスピラート）完成、開館
1999(〃 11)　小学校４校、中学校４校をスクールカウンセラーが巡回
西浦小学校体育館完成
2000(〃 12)　不登校児童生徒適応指導教室「オアシス教室」を文化福祉会館内に開設
生涯学習都市宣言
「防府市生涯学習推進計画(学ぼうやプラン)」策定
2001(〃 13)　国府中学校体育館完成
防府の歴史・文化財を知るためのホームページ「ほうふＷｅｂ歴史館」開設
野島教育の活性化（茜島シーサイドスクール）事業始まる
国指定重要有形民俗文化財「阿弥陀寺の湯屋」保存修理竣工
防府図書館で利用者開放インターネットサービス開始
2002(〃 14)　完全学校週５日制はじまる
防府市公会堂リニューアルオープン
2003(〃 15)　三田尻女子高等学校が誠英高等学校に改称、男女共学となる
防府図書館が春川市立図書館と資料交換協定締結
2004(〃 16)　小野小学校移転（校舎、体育館等施設の新築）
小野学校給食共同調理場竣工・利用開始（小野小・小野中）
史跡「周防国衙跡」追加指定される（船所・浜ノ宮地区約14,000㎡）
「国分寺金堂」保存修理完工、落慶式典催行
多々良学園高等学校がJR大道駅南に移転新築、男女共学となる
防府市史（改訂版）全９巻完結
2005(〃 17)　山口大学エクステンションセンターとの連携協働に関する協定書の締結
桑山中学校体育館完成
2006(〃 18)　防府市学校給食センター竣工・利用開始（中学校給食全面実施）
多々良学園高等学校が高川学園高等学校に改称
市立防府図書館ルルサス防府に移転開館
2007(〃 19)　佐波小学校体育館完成
2008(〃 20)　右田中学校体育館完成
防府市文化財郷土資料館開館
2009(〃 21)　大道小学校体育館完成
2010(〃 22)　防府市体育館「ソルトアリーナ防府」完成
華西中学校体育館完成
「防府市子ども読書活動推進計画」を策定
2011(〃 23)　国指定史跡萩往還関連遺跡「宮市本陣兄部家」が全焼
「防府市英雲荘」、１５年間の保存修理工事後、一般公開開始
「旧毛利家本邸」を国の重要文化財に指定

	移動図書館車「わっしょい文庫」の運行開始
2012(　〃　24)	全小・中学校をコミュニティ・スクールに指定
2012(平成24)	「第二次防府市生涯学習推進計画(学ぼうやプラン２)」策定
	「三田尻塩田旧越中屋釜屋煙突」(三田尻塩田記念産業公園)と「春風桜」(防府天満宮)が国の登録有形文化財に登録
	「宮市本陣兄部家」と「三田尻御舟倉跡」の一部が国指定史跡萩往還に追加指定
	財団法人防府スポーツセンター解散
2013(　〃25)	「響け！防府ハーモニー全国大会出場記念コンサート」を公会堂にて開催
2014(　〃26)	「防府市教育振興基本計画」策定
	「防府市スポーツ推進計画」策定
	市の機構改革により、文化・スポーツ業務を市長部局に移管
2015(　〃27)	「入江家（入本屋宅）跡　伊藤井上両公上陸遺蹟碑」を市指定文化財に指定
	「第２次防府市子ども読書活動推進計画」策定
	富海小・中学校を小規模特認校に指定
	右田小学校校舎完成
	桑山中学校校舎完成（Ⅰ期工事）
2016(　〃28)	「末田の窯業生産工房及び登窯」を市指定文化財に指定
	市立防府図書館の指定管理者制度導入
	西浦小学校校舎完成
2017(　〃29)	学校図書館と市立防府図書館の横断検索システム運用開始
	桑山中学校校舎完成（Ⅱ期工事）
	「防府市学校施設長寿命化計画」策定
	向島小学校を小規模特認校に指定
	向島公民館完成
2018(　〃30)	富海小学校を中学校併設型小学校に、富海中学校を小学校併設型中学校に指定
	中関小学校校舎完成

○栄光・栄誉等

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
1955（昭和 30）	ボストンマラソン	優勝		濱村秀雄
1958（ 〃 33）	国際朝日マラソン	優勝		貞永信義
1975（ 〃 50）	全日本バレーボール 9 人制総合選手権大会	優勝	防府クラブ	
	国民安全の日	文部大臣表彰	防府商業高校	
1976（ 〃 51）	モントリオールオリンピック	出場	鐘紡	鎌田俊明
	全国大会（英文タイプ）	優勝	防府商業高校	
1983（ 〃 58）	全日本中学校バレーボール大会	準優勝	桑山中学校	
1984（ 〃 59）	世界女子パワーリフティング大会	第２位		国広梅代
	吹奏楽コンクール中国大会	金賞	国府中学校	
1988（ 〃 63）	全国大会	優勝	防府地区少年武道練成会柔道部	
1989（平成元）	国体（馬術）	優勝	多々良高校	森岡健二郎
1991（ 〃 3）	全国中学校軟式野球選手権大会	準優勝	右田中学校	
1992（ 〃 4）	ジュニア国際柔道大会	優勝		木本奈美
1996（ 〃 8）	吹奏楽コンクール全国大会	金賞	桑山中学校	
1998（ 〃 10）	高校総体（登山団体・男女）	優勝	防府高校	
1999（ 〃 11）	吹奏楽コンクール全国大会	金賞	桑山中学校	
2000（ 〃 12）	高校総体（バレーボール女子）	優勝	三田尻女子高校	
	高校総体（登山団体・女子）	優勝	防府高校	
	シドニーオリンピック（１万ｍ）	第７位	カネボウ	高岡寿成
	全国高等学校定時制通信剣道大会	優勝	防府商業高校	岡　克行
	国体（バレーボール女子）	優勝	三田尻女子高校	
2001（ 〃 13）	春の高校バレーボール	優勝	三田尻女子高校	
	高校総体（バレーボール女子）	優勝	三田尻女子高校	
	高校総体（登山団体・女子）	優勝	防府高校	
	全日本学校歯科保健優良校表彰	最優秀校	大道小学校	
2002（ 〃 14）	マラソン日本最高記録樹立（2 時間 6 分 16 秒）		カネボウ	高岡寿成
2004（ 〃 16）	防府読売マラソン（10 キロの部）日本最高記録樹立（28 分 48 秒）	優勝	カネボウ	瀬戸智弘
2005（ 〃 17）	マラソン世界選手権	第４位	カネボウ	高岡寿成
2006（ 〃 18）	文部科学省（優良公民館表彰）	受賞	小野公民館	
2007（ 〃 19）	キャリア教育優良教育委員会・学校等文部科学大臣表彰	受賞	佐波中学校	
	「てのひら文庫賞」読書感想文コンクール	最優秀賞	小野小学校	清水愛子
	文部科学大臣表彰	受賞	松崎少年剣友会	
	アジア自転車競技選手権大会兼ジュニア・アジア自転車競技選手権大会	第１位	日本チーム（誠英高校）	山下一輝
2008（ 〃 20）	自転車競技愛好会全国競技大会 ジュニア１ｋｍタイムトライアル	第１位 第２位	国府中学校 華陽中学校	清水裕友 安本昇平
	文部科学大臣表彰（優良ＰＴＡ）	受賞	佐波小学校	
	防府読売マラソン大会	優勝	協和発酵バイオ	伊藤健太郎

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
2008（平成 20）	文部科学大臣表彰(子どもの読書活動優秀実践団体)	受賞	おはなしグループ　森のくまさん	
2009（ 〃 21）	国体（山岳競技少年女子)	優勝	防府高校	小田桃花
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	文部科学大臣表彰 （学校保健及び学校安全表彰、学校安全ボランティア活動奨励賞)	受賞	中関地区みまわり隊	
2010（ 〃 22）	全国学校合奏コンクール	優秀賞 (第２位)	華城小学校	
	田辺聖子文学館ジュニア文学賞 （高校生部門)	優秀賞 (第２位)	防府商業高校	永富洋平
	高校総体（自転車)	優勝	誠英高校	清水裕友
	高校総体（登山・団体男子)	優勝	防府高校	
	国体（山岳・少年女子)	優勝	防府高校	小田桃花
2011（ 〃 23）	全国学校合奏コンクール	最優秀賞	中関小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	中関小学校	
	全国ジュニア英語スピーチ・コンテスト（中学生の部)	最優秀賞	右田中学校	木原大輝
	国体（バレーボール・少年女子)	優勝	誠英高校	
	国体（剣道・少年男子)	優勝	防府西高校	井堀　彪 原田崇史
	国体（馬術・少年)	優勝	防府西高校	久保田郁佳
	国体（山岳・少年女子)	優勝	防府高校	小田桃花
	アジア・ジュニア自転車競技選手権大会	優勝	誠英高校	清水裕友
	全国高等学校選抜自転車競技大会	優勝	防府商業高校	宮本隼輔
2012（ 〃 24）	日本学校合奏コンクールグランドコンテスト全国大会	金賞	中関小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	中関小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中学校	
	朝永振一郎記念「科学の芽」賞	「科学の芽」賞	華浦小学校	河村杏衣
	文部科学大臣表彰（優良ＰＴＡ)	受賞	大道小学校ＰＴＡ	
	高校総体(自転車・スプリント)	優勝	防府商業高校	宮本隼輔
	高校総体(登山・団体女子)	優勝	防府高校	
	全国中学校体育大会(陸上・１００ｍ男子)(陸上・２００ｍ男子)	優勝	右田中学校	塩山健一
	全日本自転車競技選手権大会 (自転車１ｋｍタイムトライアル男子ジュニア)	優勝	防府商業高校	宮本隼輔
2013（ 〃 25）	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	中関小学校	
	日本学校合奏コンクールグランドコンテスト全国大会	金賞　会長賞	華城小学校	

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
2013（平成 25）	全日本小学校バンドフェスティバル	銀賞	華城小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	銀賞	ＭＵＲＥジュニアブラスバンド	
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	日本学校合奏コンクールグランドコンテスト全国大会	金賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト全国大会	銀賞	桑山中学校	
	文部科学大臣表彰（子ども読書活動優秀実践図書館）	受賞	防府図書館	
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	防府西高等学校	
	全国高等学校珠算・電卓競技大会 電卓の部　団体総合競技	優勝	防府商業高等学校	
2014（ 〃 26）	全日本小学校バンドフェスティバル	銀賞	中関小学校	
	日本学校合奏コンクールグランドコンテスト全国大会	金賞	中関小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	銀賞	防府西高等学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	銅賞	桑山中学校	
	全国中学生人権作文コンテスト全国大会	奨励賞	牟礼中学校	田村百花
2015（ 〃 27）	全日本吹奏楽コンクール全国大会	銀賞	桑山中学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	華城小学校	
		銀賞	中関小学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	銀賞	防府西高等学校	
		銅賞	桑山中学校	
	全日本中学校陸上競技選手権大会 男子共通走高跳	第２位	右田中学校	山本竜暉
2016（ 〃 28）	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	金賞	桑山中学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	華城小学校	
		金賞	中関小学校	
	日本学校合奏コンクールグランドコンテスト	金賞 郡山市長賞	中関小学校	
		銀賞	華陽中学校	
	国民体育大会希望郷いわて国体 馬術競技　少年二段階障害飛越競技	第１位	牟礼中学校	八谷萌絵
	全日本中学校ゴルフ選手権大会	第３位	高川学園	細野勇策
	全国高等学校囲碁選抜大会 男子九路盤戦	第１位	防府高等学校	西村僚太郎

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
2016（平成 28）	若年者ものづくり競技大会　ロボットソフト組込み	金賞	防府商工高等学校	中谷尚矢 森重亮雅
	全国高等学校総合体育大会 登山男子	第２位	防府高等学校	
2017（ 〃 29）	日本学校合奏コンクール2017全国大会グランドコンテスト	金賞	中関小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中学校	
		銀賞	華陽中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	金賞	桑山中学校	
	全国中学校ゴルフ選手権大会（男子団体）	第３位	高川学園中学校	
	若年者ものづくり競技大会　ロボットソフト組込み	金賞 厚生労働大臣賞	防府商工高等学校	中谷尚矢 西嶋俊哉
	全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技大会	第２位	誠英高等学校	
	春の高校バレーボール男子	第３位	高川学園	
2018（ 〃 30）	春の高校バレーボール男子	第３位	高川学園	
	春の高校バレーボール女子	第３位	誠英高等学校	
	日本学校合奏コンクール2018全国大会	金賞	松崎小	
	全日本小学校バンドフェスティバル全国大会	銀賞	松崎小	
	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中	
	日本学校合奏コンクール2018全国大会グランドコンテスト	金賞	華陽中	
	全日本アンサンブルコンテスト	金賞	桑山中	
	全国中学生人権作文コンテスト 中央大会	文部科学大臣賞	桑山中	澁澤佳奈実

○ 教育委員会

1 教育委員

（令和元年５月１日現在）

職　名	氏　　名	年齢	職　　業	任命年月日 任　　期	初任命年月日	期 数
教 育 長	江山　　稔	60	公　務　員	平成30年10月　4日 令和3年10月　3日	平成30年10月　4日	１期目
教育長 職務代理者	小松　宗介	70	会 社 社 長	平成28年12月19日 令和2年12月18日	平成20年12月19日	３期目
委　　員	村田　　敦	65	医　　師	平成28年10月　1日 令和2年　9月30日	平成24年10月　1日	２期目
委　　員	田村　純子	62	無　　職	平成29年10月　1日 令和3年　9月30日	平成29年10月　1日	１期目
委　　員	温水　祥代	42	非　常　勤 保　育　士	平成30年8月　1日 令和4年　7月31日	平成30年　8月　1日	１期目

2 歴代教育委員及び教育長

年．月	教育委員長	委員長職務代理	教　育　委　員			教 育 長
昭和 27．11	田中 豊次郎	鰐石　俊男	神保　皆生	中村　房子	——	——
27．12	〃	〃	〃	〃	藤本　作一	——
27．12	藤本　作一	田中 豊次郎	〃	〃	鰐石　俊男	——
28．　1	〃	〃	〃	〃	〃	我孫子　元
28．12	〃	鰐石　俊男	〃	〃	田中 豊次郎	〃
29．　7	〃	〃	〃	〃	〃	(代理)兼行 鉄雄
29．12	島田　教治	神保　皆生	鰐石　俊男	〃	〃	〃
30．　1	〃	〃	〃	〃	〃	村田　房一
30．12	神保　皆生	島田　教治	〃	〃	〃	〃
31．10	藤本　作一	渋谷　　喬	上田 キヌエ	村田　文二	——	〃
35．10	渋谷　　喬	村田　文二	〃	藤本　作一	——	〃
36．10	〃	上田 キヌエ	井上　源太	〃	——	〃
37．　6	〃	〃	〃	神保　皆生	——	〃
37．10	〃	井上　源太	上田 キヌエ	〃	——	〃
38．　5	(欠)	〃	〃	〃	時政 鉄之助	〃
38．　6	井上　源太	時政 鉄之助	〃	〃	——	〃
38．10	〃	〃	毛利　華子	〃	——	〃
38．11	時政 鉄之助	神保　皆生	〃	井上　源太	——	〃

年．月	教育委員長	委員長職務代理	教育委員			教育長
39．10	時政 鉄之助	片山　八郎	毛利　華子	白石　民造	——	井上　源太
41．10	上田 顕太郎	〃	〃	〃	——	〃
43．10	〃	周防　友弥	〃	〃	——	〃
44．10	白石　民造	〃	〃	上田 顕太郎	——	柴崎　靖彦
45．10	〃	〃	〃	松下　浩三	——	〃
47．10	〃	松下　浩三	〃	蔵重　典明	——	〃
48．10	〃	〃	〃	〃	——	木原　孝行
52．10	〃	〃	〃	〃	——	新見　浩三
54．10	〃	〃	山本　雅子	〃	——	〃
55．12	松下　浩三	蔵重　典明	〃	河本　開一	——	〃
60．10	〃	〃	〃	〃	——	久保　　汎
61．10	蔵重　典明	河本　開一	〃	鰐石　洋己	——	〃
62．10	〃	〃	津森 喜代子	〃	——	〃
63．10	河本　開一	鰐石　洋己	〃	松井 日出雄	——	〃
平成元 10	〃	〃	〃	〃	——	西村　哲郎
4．12	松井 日出雄	〃	〃	光浦 愼太郎	——	〃
5．10	〃	〃	〃	〃	——	清水　玲持
7．　6	鰐石　洋己	津森 喜代子	丸田　　至	〃	——	〃
7．10	〃	光浦 愼太郎	〃	田村　迪子	——	〃
10．10	光浦 愼太郎	丸田　　至	岡田　利雄	〃	——	〃
13．10	〃	〃	鈴木　隆子	〃	——	岡田　利雄
15．10	〃	〃	〃	香川　　敬	——	〃
16．10	〃	鈴木　隆子	松本　　和	〃	——	〃
20．　7	〃	〃	〃	〃	土手　美樹	〃
20．10	鈴木　隆子	香川　　敬	〃	小松　宗介	〃	〃
22．　7	〃	〃	〃	〃	清水 智恵子	〃
22．10	〃	〃	〃	〃	〃	杉山　一茂
24．10	〃	〃	村田　　敦	〃	〃	〃
26．　7	〃	小松　宗介	〃	——	〃	〃
27．10	小松　宗介	清水智恵子	〃	鈴木　隆子	——	〃
29．10	〃	〃	〃	田村　純子	——	〃

年．月	教育委員長	教育長職務代理	教育委員			教育長
30．8	小松　宗介	村田　　敦	田村　純子	温水　祥代	――	杉山　一茂

年．月	教育長職務代理	教育委員				教育長
30．10	小松　宗介	村田　　敦	田村　純子	温水　祥代	――	江山　　稔

防府市教育の推進

○【防府市教育の基本方針】

「第四次防府市総合計画」に掲げる教育分野におけるまちづくりの大綱「豊かな心の育みと文化の薫りにあふれるまちづくり」を踏まえ、防府市教育委員会では、これまでも「教育のまち日本一」を念頭に置き、本市教育の基本方針である「生きる力」を育む教育行政を推進してきました。

このような中、防府市教育委員会では、「生きる力」を育む教育活動を学校・家庭・地域の信頼と協働のもと、更に充実させるため、平成２６年度に「防府市教育振興基本計画」を策定しました。

その後、平成２７年度に第四次防府市総合計画が見直しされたことに合わせ、社会情勢の変化や施策の進捗状況を踏まえ平成２９年３月に計画の見直しを実施しました。

「防府市教育振興基本計画」では、本市教育のめざす姿として、「めざすまちの姿」「めざす人の姿」の２つを掲げ、５つの施策の柱を基として今後取り組むべき施策の体系をより明確にすることで、教育施策を総合的かつ計画的に推進することとしています。

教育諸施策のうち学校においては、新たな時代を拓く子どもたちが、めざす人の姿である、たくましさとしなやかさを備え、夢をもち学び続けるとともに、ふるさとに誇りと愛着をもつ人に成長できるよう、教育のまち「防府」創生事業を基軸とした学校の教育力の向上や家庭・地域との連携強化に努め、『豊かな人間性』、『確かな学力』、『健康・体力』を育む学校教育を推進します。

また、めざすまちの姿である「教育のまち日本一」の実現に向けては、児童生徒が登校したくなる学校・保護者が通わせたくなる学校・市民から信頼される学校づくりを目指すとともに、学校教育に携わる教職員自身が誇りに思い、働きがいのある学校を共につくります。

【本市教育のめざす姿】

＜めざすまちの姿＞

・教育のまち日本一

＜めざす人の姿＞

・夢をもち、学び続ける人
・たくましさとしなやかさを備えた人
・ふるさとに誇りと愛着をもつ人

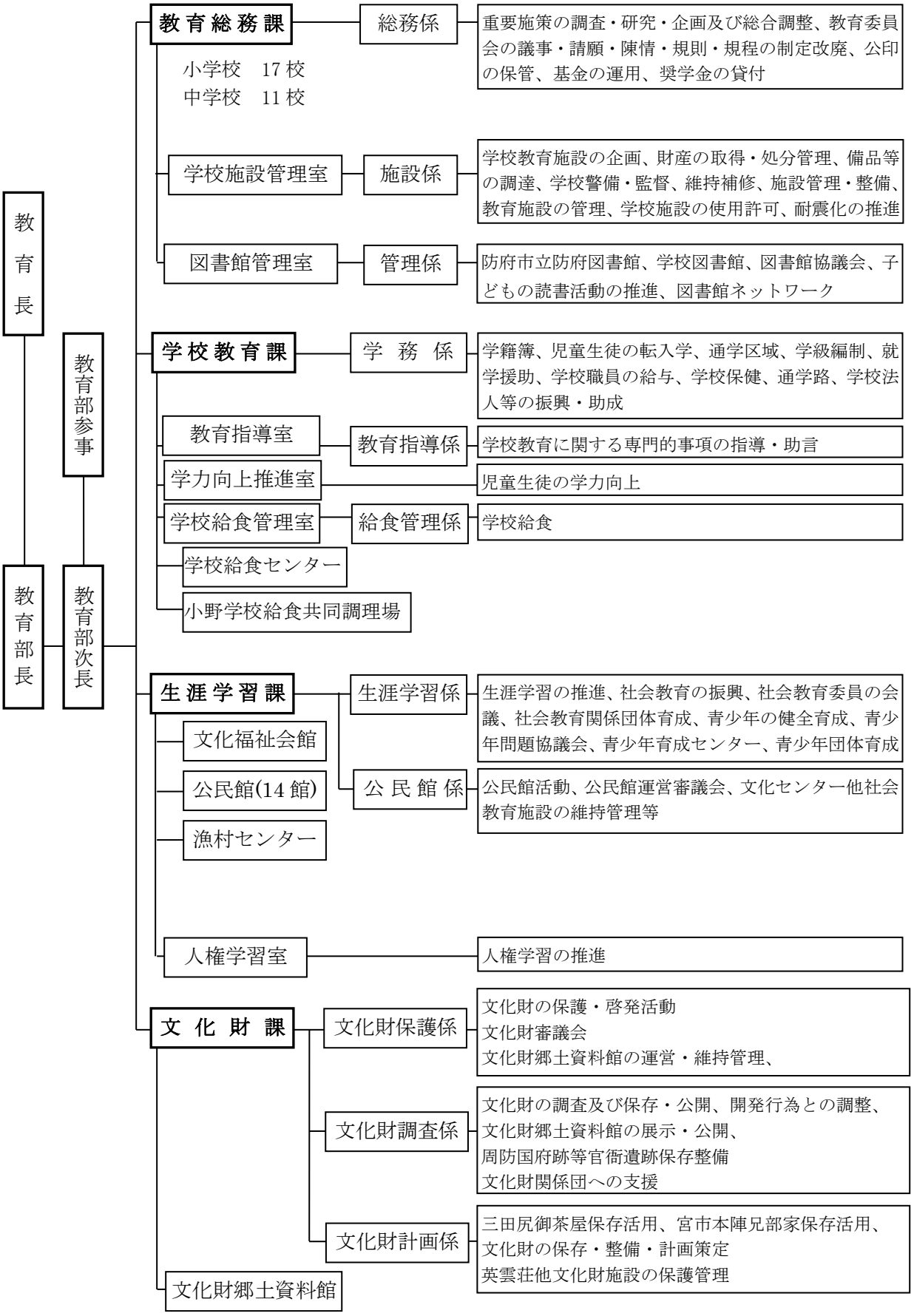
【基本目標】

「主体的にたくましく生き抜く力」と「豊かな人間性」を備えた人材の育成

【施策の柱】

Ⅰ　知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進
Ⅱ　地域ぐるみの教育の推進
Ⅲ　安心・安全で、質の高い教育環境づくりの推進
Ⅳ　一人ひとりがきらめく生涯学習の推進
Ⅴ　郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

○教育委員会の機構・事務分掌



令和元年度予算

一　般　会　計

歳入予算総括表

（単位：千円）

区　分	令和元年度当初予算額	構成比％	平成30年度当初予算額	構成比％	比　較	前年度比％
1 市税	17,004,936	38.5	16,238,033	40.8	766,903	4.7
2 地方譲与税	419,800	1.0	410,000	1.0	9,800	2.4
3 利子割交付金	43,000	0.1	23,000	0.1	20,000	87.0
4 配当割交付金	61,000	0.1	53,000	0.1	8,000	15.1
5 株式等譲渡所得割交付金	54,000	0.1	32,000	0.1	22,000	68.8
6 地方消費税交付金	2,080,000	4.7	2,012,000	5.1	68,000	3.4
7 ゴルフ場利用税交付金	5,500	0.0	5,500	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	51,000	0.1	93,000	0.2	△ 42,000	△ 45.2
9 環境性能割交付金	17,000	0.0	0	0.0	17,000	皆増
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	173,000	0.4	174,000	0.4	△ 1,000	△ 0.6
11 地方特例交付金	248,590	0.6	122,000	0.3	126,590	103.8
12 地方交付税	3,500,000	7.9	3,800,000	9.5	△ 300,000	△ 7.9
13 交通安全対策特別交付金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
14 分担金及び負担金	406,986	0.9	531,864	1.3	△ 124,878	△ 23.5
15 使用料及び手数料	732,057	1.7	773,801	1.9	△ 41,744	△ 5.4
16 国庫支出金	6,501,588	14.7	5,878,588	14.8	623,000	10.6
17 県支出金	3,649,772	8.3	3,422,541	8.6	227,231	6.6
18 財産収入	31,776	0.1	44,479	0.1	△ 12,703	△ 28.6
19 寄附金	32,401	0.1	28,401	0.1	4,000	14.1
20 繰入金	2,038,698	4.6	1,772,631	4.5	266,067	15.0
21 繰越金	100,000	0.2	1	0.0	99,999	9,999,900.0
22 諸収入	1,315,896	3.0	1,291,161	3.2	24,735	1.9
23 市債	5,706,000	12.9	3,131,000	7.9	2,575,000	82.2
合　計	44,190,000	100.0	39,854,000	100.0	4,336,000	10.9

歳出予算総括表

（単位：千円）

区　分	令和元年度 当初予算額	構成比 %	平成30年度 当初予算額	構成比 %	比　較	前年度比 %
1 議会費	301,117	0.7	292,475	0.7	8,642	3.0
2 総務費	6,374,440	14.4	4,314,909	10.8	2,059,531	47.7
3 民生費	18,118,511	41.0	17,368,522	43.6	749,989	4.3
4 衛生費	3,015,504	6.8	2,994,178	7.5	21,326	0.7
5 労働費	72,733	0.2	124,898	0.3	△ 52,165	△ 41.8
6 農林水産業費	1,201,956	2.7	1,136,840	2.9	65,116	5.7
7 商工費	1,464,852	3.3	1,136,839	2.9	328,013	28.9
8 土木費	3,788,411	8.6	4,227,748	10.6	△ 439,337	△ 10.4
9 消防費	1,438,413	3.2	1,356,583	3.4	81,830	6.0
10 教育費	4,417,207	10.0	2,921,629	7.3	1,495,578	51.2
11 災害復旧費	25,000	0.1	1,856	0.0	23,144	1,247.0
12 公債費	3,871,855	8.8	3,877,522	9.7	△ 5,667	△ 0.1
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	100,000	0.2	100,000	0.3	0	0.0
合　計	44,190,000	100.0	39,854,000	100.0	4,336,000	10.9

令和元年度 教育委員会所管予算

【教育費】

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度 当初予算①	30年度 当初予算②	増減①−②	担当課
教育費	**4,417,207**	**2,921,629**	**1,495,578**	
教育総務費	**436,059**	**421,701**	**14,358**	
教育委員会費	**3,842**	**3,981**	**△ 139**	
教育委員報酬	3,600	3,680	△ 80	教育総務課
教育委員会運営費	242	301	△ 59	
事務局費	**227,731**	**225,028**	**2,703**	
特別職給与費	13,299	6,565	6,734	
職員給与費	126,304	131,127	△ 4,823	
教育総務課管理経費	83,729	82,928	801	教育総務課
スクールバス運行事業	555	601	△ 46	
学校教育課管理経費	3,670	3,628	42	学校教育課
学校事務共同実施事業	174	179	△ 5	
教育指導費	**204,486**	**192,692**	**11,794**	
教育指導管理業務	5,012	3,865	1,147	
茜島シーサイドスクール事業	913	985	△ 72	
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	225	225	0	
学校安全事業・防犯ブザー支給事業	607	550	57	
学校支援員派遣事業	52,840	51,017	1,823	
通級指導事業	13,386	8,757	4,629	
障害のある児童生徒に関する教育支援事業	2,510	2,413	97	学校教育課
各種大会参加等補助事業	6,070	7,720	△ 1,650	
小中学校音楽発表事業	169	1,426	△ 1,257	
地域と育む学び舎づくり事業	761	872	△ 111	
外国語活動事業	43,046	38,230	4,816	
知能検査・学力検査事業	7,982	8,042	△ 60	
研究指定校事業・教育研究プロジェクト事業	100	2,257	△ 2,157	
小中学校教育研究事業	3,162	3,346	△ 184	
学校図書館活用促進事業	14,228	13,350	878	教育総務課
よりよい学級づくりサポート事業	0	2,380	△ 2,380	
スクールカウンセリング事業	6,896	6,887	9	
不登校児童・生徒専任指導事業	6,590	6,419	171	
在宅生徒学習指導事業	2,129	2,118	11	
生活安心相談事業	1,970	1,955	15	
生徒指導問題対策事業	159	156	3	
幼稚園就園奨励費補助事業	3,232	4,177	△ 945	
私立幼稚園特別支援教育費補助事業	262	393	△ 131	学校教育課
幼稚園連盟補助事業	864	864	0	
学校法人助成事業	9,744	10,160	△ 416	
小中一貫教育推進事業	5,571	8,016	△ 2,445	
防府市教育“夢”プロジェクト事業	795	945	△ 150	
認定こども園施設整備補助事業	14,395	5,167	9,228	
魅力ある学校づくり調査研究事業	868	0	868	

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度 当初予算①	30年度 当初予算②	増減①−②	担当課
小学校費	**2,204,896**	**780,411**	**1,424,485**	
学校管理費	**316,734**	**405,032**	**△ 88,298**	
小学校管理業務	177,764	171,533	6,231	教育総務課
小学校管理業務	3,159	3,135	24	学校教育課
小学校施設管理事業	80,958	73,482	7,476	
小学校運営事業	28,381	28,531	△ 150	教育総務課
小学校施設整備事業	25,812	116,995	△ 91,183	
小学校教科書・指導書整備事業	660	11,356	△ 10,696	学校教育課
教育振興費	**86,172**	**87,346**	**△ 1,174**	
小学校教材用品整備事業	16,055	16,900	△ 845	教育総務課
小学校教材用品整備事業	2,436	679	1,757	
小学校理科備品整備事業	1,410	1,692	△ 282	
小学校パソコン等管理事業	36,732	38,249	△ 1,517	学校教育課
小学校就学援助事業	27,066	27,065	1	
小学校特別支援教育就学援助事業	2,473	2,761	△ 288	
学校建設費	**1,801,990**	**288,033**	**1,513,957**	
中関小学校改築事業	59,764	211,961	△ 152,197	
勝間小学校改築事業	1,254,001	66,183	1,187,818	教育総務課
大道小学校改築事業	488,225	9,889	478,336	

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度 当初予算①	30年度 当初予算②	増減①−②	担当課
中学校費	**229,863**	**223,610**	**6,253**	
学校管理費	**144,751**	**142,091**	**2,660**	
中学校管理業務	79,787	76,478	3,309	教育総務課
中学校管理業務	2,003	2,113	△ 110	学校教育課
中学校施設管理事業	41,288	36,238	5,050	
中学校運営事業	20,041	20,274	△ 233	教育総務課
中学校施設整備事業	0	6,607	△ 6,607	
中学校教科書・指導書整備事業	1,632	381	1,251	学校教育課
教育振興費	**85,112**	**81,519**	**3,593**	
中学校教材用品整備事業	17,338	18,250	△ 912	教育総務課
中学校教材用品整備事業	478	2,168	△ 1,690	
中学校理科備品整備事業	2,110	2,532	△ 422	
中学校パソコン等管理事業	27,849	20,917	6,932	学校教育課
中学校就学援助事業	35,933	36,054	△ 121	
中学校特別支援教育就学援助事業	1,404	1,598	△ 194	

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度 当初予算①	30年度 当初予算②	増減①−②	担当課
社会教育費	**915,279**	**840,480**	**74,799**	
社会教育総務費	**206,411**	**209,888**	**△ 3,477**	
職員給与費	197,440	198,866	△ 1,426	
生涯学習フェスティバル事業	621	624	△ 3	生涯学習課
生涯学習活動推進事業	294	230	64	
生涯学習推進協議会運営事業	105	118	△ 13	
人材養成・活用事業	302	2,177	△ 1,875	
生涯学習相談コーナー管理運営事業	2,306	2,437	△ 131	
社会教育活動推進事業	4,165	4,200	△ 35	
家庭教育推進事業	241	299	△ 58	
社会教育関係団体等育成事業	937	937	0	
公民館費	**107,737**	**107,790**	**△ 53**	
公民館活動推進事業	76,014	73,653	2,361	生涯学習課
社会教育指導員活動推進事業	31,723	34,137	△ 2,414	
文化財費	**95,738**	**123,907**	**△ 28,169**	
文化財保護管理事業	36,756	29,018	7,738	文化財課
周防国府跡等発掘調査事業	18,116	27,592	△ 9,476	
史跡萩往還三田尻御茶屋(英雲荘)保存修理事業	14,016	34,705	△ 20,689	
文化財活用事業	390	7,315	△ 6,925	
宮市本陣兄部家保存整備事業	1,286	6,031	△ 4,745	
有形民俗文化財保存修理事業	6,406	53	6,353	
防府市歴史文化基本構想策定事業	0	2,014	△ 2,014	
緊急発掘調査受託事業	18,768	17,179	1,589	
青少年健全育成費	**21,381**	**20,451**	**930**	
青少年相談事業	4,335	4,293	42	生涯学習課
成人式運営事業	2,816	1,466	1,350	
青少年活動諸事業	914	1,096	△ 182	
子ども安全安心対策事業	221	222	△ 1	
非行防止・環境浄化事業	1,414	1,434	△ 20	
青少年団体支援事業	3,116	3,375	△ 259	
地域学校協働活動推進事業	8,304	8,486	△ 182	
地域における家庭教育支援総合推進事業	261	79	182	
人権教育費	**23,906**	**24,797**	**△ 891**	
人権学習市民セミナー開設事業	227	233	△ 6	生涯学習課
人権学習推進委員運営事業	576	592	△ 16	
教育集会所管理事業	2,260	2,037	223	
教育集会所講座開設事業	2,180	2,180	0	
人権学習推進事業	18,663	19,755	△ 1,092	

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度当初予算①	30年度当初予算②	増減①−②	担当課
社会教育施設費	**252,740**	**152,941**	**99,799**	
文化福祉会館管理業務	64,239	67,979	△ 3,740	生涯学習課
公民館・学供管理業務	83,344	44,306	39,038	
勤労青少年ホーム管理事業	0	124	△ 124	
向島公民館建替事業	0	5,615	△ 5,615	
富海公民館敷地整備事業	30,567	0	30,567	
小野公民館建替事業	50,000	5,000	45,000	
英雲荘運営事業	12,294	13,158	△ 864	文化財課
文化財郷土資料館運営事業	12,296	16,759	△ 4,463	
図書館費	**207,366**	**200,706**	**6,660**	
図書館運営事業	194,329	193,110	1,219	教育総務課
図書館ネットワーク事業	7,856	7,596	260	
上山満之進生誕150年事業	5,181	0	5,181	

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度当初予算①	30年度当初予算②	増減①−②	担当課
保健体育費	**631,110**	**655,427**	**△ 24,317**	
保健体育総務費	**85,635**	**85,273**	**362**	
学校保健事業	67,298	66,103	1,195	学校教育課
就学援助（医療）事業	321	321	0	
日本スポーツ振興センター災害共済事業	18,016	18,849	△ 833	
学校給食費	**545,475**	**570,154**	**△ 24,679**	
職員給与費	87,188	88,413	△ 1,225	
学校給食実施事業	223,099	215,377	7,722	学校教育課
給食センター運営事業	144,716	167,241	△ 22,525	
就学援助（給食）事業	85,932	89,000	△ 3,068	
特別支援教育給食費補助事業	4,540	4,873	△ 333	
小学校給食施設改善・食器更新事業	0	5,250	△ 5,250	

【総務費、農林水産業費】

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度当初予算①	30年度当初予算②	増減①−②	担当課
総務費	**1,806**	**2,004**	**△ 198**	
総務管理費	**1,806**	**2,004**	**△ 198**	
財産管理費	**108**	**306**	**△ 198**	
野島教員住宅管理事業	108	306	△ 198	教育総務課
スポーツ振興費	**1,698**	**1,698**	**0**	
学校施設開放事業	1,698	1,698	0	教育総務課

（単位：千円）

款・項・目・事業名	元年度当初予算①	30年度当初予算②	増減①−②	担当課
農林水産業費	**2,319**	**2,268**	**51**	
水産業費	**2,319**	**2,268**	**51**	
漁村センター施設費	**2,319**	**2,268**	**51**	
野島漁村センター運営業務	2,319	2,268	51	生涯学習課

教育委員会所管予算	元年度当初予算①	30年度当初予算②	増減①−②	
合　計	**4,421,332**	**2,925,901**	**1,495,431**	

令和元年度 重点施策

～豊かな心の育みと文化の薫りにあふれるまちづくり～

Ⅰ　知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

○ 幼児教育の充実……（学校教育課）
○ 確かな学力の育成……（学校教育課）
○ 特別支援教育の充実……（学校教育課）
○ 社会の変化に対応した教育の充実……（学校教育課）
○ 心の教育の充実……（学校教育課）
○ 生徒指導・相談体制の充実……（学校教育課）
○ キャリア教育の推進……（学校教育課）
○ 健康教育の推進……（学校教育課）
○ 安全教育の推進……（学校教育課）
○ 校種間連携・小中一貫教育の推進……（学校教育課）

Ⅱ　地域ぐるみの教育の推進

○ 青少年の健全育成……（学校教育課・生涯学習課）
○ 地域とともにある学校づくりの推進……（学校教育課・生涯学習課）

Ⅲ　安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

○ 安全・安心な施設整備、教育環境の確保……（教育総務課・学校教育課）
○ 教育機会の確保……（教育総務課・学校教育課）
○ 学校図書館の充実と読書活動の推進……（教育総務課・学校教育課）
○ 安全・安心な学校給食の推進……（学校教育課）

Ⅳ　一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

○ 生涯学習機会の充実……（生涯学習課）
○ 生涯学習を支える人材の育成と活用……（生涯学習課）
○ 人権学習の推進……（生涯学習課）
○ 生涯学習の拠点となる施設の充実……（生涯学習課）
○ 図書館の充実と読書活動の推進……（教育総務課）

Ⅴ　郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

○文化財の保護・保存……（文化財課）
○文化財の整備・活用……（文化財課）

［１］教育総務課

１　基本方針

教育の様々な課題に柔軟かつ迅速に対応し、教育委員会及び教育部各課の連携のもとに円滑な教育行政の推進に努める。

学校施設は多くの児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であるため、耐震化推進計画に基づく耐震化事業を最優先に実施し、今後は学校施設長寿命化計画に則り、児童生徒が安全で安心のできる教育環境の確保を図る。

市立図書館については、「防府市図書館サービス振興基本計画」に沿って、図書資料・視聴覚資料の充実と情報提供サービスを推進する。また、市立図書館と学校図書館のネットワークシステムの活用及び学校司書の配置により、学校図書館の充実をめざすとともに「防府市子ども読書活動推進計画」に基づき児童生徒等の読書活動の推進を図る。

２　重点目標

◎ 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
安全・安心な施設整備、教育環境の確保	学校施設の耐震化	中関小学校の改修工事及び勝間小学校、大道小学校の改築工事を引き続き行う。
	学校施設の整備	小・中学校における良好な教育環境等を確保するため、学校施設長寿命化計画に則り、施設の整備改善及び適正かつ迅速な維持管理を進める。 【新】熱中症対策として、普通教室及び少人数教室への空調(冷房)設備を設置する。 【新】安全対策としてブロック塀等の改修工事及び防犯カメラの設置を行う。
教育機会の確保	修学支援の充実	学習機会の確保に向け、高等学校入学準備金や奨学資金貸付などにより修学支援の充実を図る。 また、平成２８年度に創設した定住促進奨学金返還支援制度の周知を図り、若者の本市への定住をより一層促す。

学校図書館の充実と読書活動の推進	市立図書館等との連携による学校図書館活動の充実	学校図書館管理システムの運用により、蔵書管理の適正化と学校図書館を利用した学習活動の活性化を図る。 また、学校図書館と市立図書館の横断検索システムの活用により、所蔵情報を共有化し有効活用を図る。 授業に直結する図書の整備や蔵書の適正な更新により、学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能充実に努める。
	学校司書及び学校図書館コーディネーターの配置	学校図書館の充実のため、学校司書の資質向上を図るとともに、学校及び図書館担当教諭との協働を進める。 学校図書館コーディネーターを配置して、学校教育課との連携により、授業における学校図書館の一層の活用を促進し、児童生徒の資料・情報活用能力の向上を図る。

◎一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
図書館の充実と読書活動の推進	図書館利用者サービスの充実	指定管理者制度を導入した市立図書館において、適正な運営とサービスの向上を図る 平成27年度策定の「防府市図書館サービス振興基本計画」に沿って、図書館サービスの向上を図るとともに、「防府市図書館協議会」において、進捗状況を検証する。 【新】上山満之進の生誕150年を契機として、中央町公園の通称名を「三哲文庫記念公園」とし、広く市民への周知を図る。 また、陳澄波の絵画「東台湾臨海道路」を図書館で展示する。
	「第２次防府市子ども読書活動推進計画」に基づく、子どもの読書活動に係る各種事業の実施	平成26年度策定の「第２次防府市子ども読書活動推進計画」に沿って、小・中学校及び関係機関等との連携を図り、子どもの読書活動を推進する。 【新】令和2年度から6年度までの「第3次防府市子ども読書活動推進計画」を策定する。 「防府市図書館を使った調べる学習コンクール」を実施し、図書館資料を活用した学習の啓発を図る。

[2]学校教育課

1 基本方針

学校教育を生涯学習の基礎としてとらえ、「豊かな人間性」と「確かな学力」、そして「健康・体力」を備えた児童生徒の育成をめざした教育を推進する。

2 重点目標

◎ 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
幼児教育の充実	幼保・小の連携の推進	小学校第1学年入学当初において、生活科を中心とした合科的な指導を充実させる。また、「幼保・小連携教育研修会」を実施し、幼稚園・保育園(所)、小学校の連携体制を構築する。
	子育てに関する相談体制の充実	5歳児発達相談を実施し、幼児の発達特性を保護者に理解してもらうことで、早期からの支援体制の充実を図る。
	乳幼児機関への支援の充実	「幼児教育の無償化」に伴い、新たな給付事業の元で支援の充実を図る。また、防府市幼稚園連盟に対する補助金を交付する。
確かな学力の育成	児童生徒の実態に応じた指導計画の作成	全国学力・学習状況調査や標準学力調査などの結果分析に基づき、学力向上プランの改善を図り、学力向上に努める。
	指導体制の充実及び指導方法の工夫改善	少人数指導等によるきめ細かな指導体制及び授業技術・指導方法の向上を目指した授業研究や授業評価の研修の充実を図る。
	総合的な学習の時間の充実	総合的な学習の時間等では教科の学習で身につけた知識や技能を活用する探究活動の場を工夫する。
	学習習慣の確立	学校だよりや学級だより等によって、学力向上や家庭学習の充実に関する積極的な情報提供を行うとともに、学校や放課後子ども教室での諸活動に地域の方々の参画を図り、学校・家庭・地域が一体となった取組を進めることによって、望ましい学習習慣を確立する。
特別支援教育の充実	支援体制の充実	学校支援員の配置や特別支援教育推進員の配置、幼児通級指導教室指導員の増員など、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒に対する校内支援体制を充実する。

	指導方法の工夫改善	幼保・小・中学校の相互連携により特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒への理解を深め、幼児児童生徒の個に応じた指導方法の工夫・改善を図る。
	関係機関との連携による教育支援	就学支援のために園や学校への訪問を実施するとともに、防府市教育支援委員会を開催し、教育支援を推進する。
社会の変化に対応した教育の充実	コミュニケーション能力を育む教育の推進	小・中学校へALTを派遣し、外国語に慣れ親しむことで、コミュニケーション能力の素地や基礎を養う。
	情報教育の充実	情報収集・活用・発信に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。
	環境教育の充実	「こども環境白書～防府版～」を活用し、環境保全やよりよい環境の創造のために、主体的に行動する実践的な態度、能力等を育成する。
	ICT機器の活用	各教科や総合的な学習の時間など、あらゆる授業でＩＣＴ機器を積極的かつ適切に活用し、児童生徒にとってわかりやすい学習を推進する。
	教職員の働き方改革	部活動指導員を配置し、部活動の指導体制の充実を促進するとともに、部活動を担当する教職員の負担軽減を図る。
心の教育の充実	道徳教育の充実	児童生徒の実態を踏まえ、道徳の教科化を踏まえた各学校の道徳教育全体計画や具体的な指導計画の見直し、改善を図る。
	人権教育の充実	小・中学校人権教育主任研修会の開催や実践事例を中心とした研究成果を防府市教職員研究紹介で周知するなど、人権教育の充実を図る。
	伝統や文化に関する教育の充実	防府市中学校文化連盟への支援や関係部署との連携による学校支援を行うことにより、伝統や文化に関する教育の充実を図る。
生徒指導・相談体制の充実	積極的な生徒指導の推進	小・中合同生徒指導主任研修会や小・中合同教育相談担当者研修会などの開催により、緻密な情報連携に基づいた生徒指導体制づくりに努める。
	学校内外と連携した問題行動への対応	サポートチーム等、関係機関との情報・行動連携の強化を図り、生徒指導上の諸問題に迅速・的確に対応する。また、生活・安心相談員による訪問支援を行う。
	きめ細かな不登校対策の推進	教育支援センター「オアシス教室」専任指導員及び在宅生徒学習指導員並びに生活・安心相談員が各学校の不登校対策の支援を行う。

	緊急時等の学校への支援体制の充実	学校だけでは解決が困難な問題行動等の発生時や事件・事故等による児童生徒の精神的動揺が激しい場合に、専門家や専門家チームを学校に派遣し、児童生徒の安全確保や心のケア、学校への助言・支援を行う体制の充実に努める。 重篤ないじめ問題等の解決に向けたいじめ調査委員会（第三者機関）の設置及び支援体制の整備に努める。
キャリア教育の推進	進路指導の充実	キャリア教育全体計画に基づき、職場見学や職場体験学習を、児童生徒の発達段階に応じて組織的・計画的に実施することによって、勤労観・職業観の育成を図る。
	系統的・計画的な取組の推進	9年間を見通したキャリアデザインを発達段階に応じて描きながら、小中連携を図るためにキャリアアルバムの作成を推進する。
	実践的・体験的な学習活動の推進	商工会議所・職場体験学習受入事業所等との連携協力体制を構築し、社会見学・職場体験学習・福祉体験学習等の充実を図る。
	小・中学校の連携及び家庭・地域との連携強化	コミュニティ・スクールを推進するために、地域連携教育アドバイザーが、「学校運営・学校支援・地域貢献」の充実に向けた取組への支援等を行う。
	志を抱かせる教育の推進	小学校では1／2成人式、中学校では立志式を行うなど、自分自身を見つめ直し、将来に向けての目標を考える機会を設定し、志を抱かせる教育活動を推進する。
健康教育の推進	体力向上のための望ましい運動習慣の定着	体力テストの分析結果に基づき、体力向上プランの改善を図り、児童生徒の体力向上に努める。
	健康な生活を送ろうとする実践力を育てる指導の充実	体力テストの分析結果を市役所ホームページにアップするなどして、家庭・地域・関係機関との連携を強化し、指導の充実を図る。
	食に関する指導の充実	食に関して、全体計画を踏まえた指導の充実に努めるとともに、家庭や地域との連携により、望ましい食生活の充実を図る。
安全教育の推進	児童生徒の危機予測・回避能力の向上	警察と連携した交通安全教室や火災・自然災害・不審者対応訓練など、学校安全計画に基づいた安全指導を推進する。
	機能する危機管理体制の確立	各種安全教育研修会への参加促進など、教職員の危機管理能力の向上を図るとともに防府市メールサービスの活用促進等により危機管理体制の確立を図る。

	地域・家庭と連携した学校安全体制の整備	地域の関係団体や保護者との連携の強化による見守り活動等の充実や各地域におけるスクールガード組織の運営への積極的な支援を図る。
	防災教育と防災管理を一体的に捉えた、学校防災の充実	地域の自然災害の特徴や児童生徒の発達段階に応じた防災教育を促進し、「防災対応能力」の向上を図る。また、災害安全に関する組織活動ができるよう、保護者や地域住民、地域の関係機関・団体等との密接な連携を図る。
校種間連携・小中一貫教育の推進	幼保・小・中・高の校種間の連携強化	幼保・小・中・高の校種間の連携を強化することにより、円滑な接続やつまずきの予防に努める。
	小・中学校9年間を見通した小中一貫教育の推進	9年間を見通した教育課程の編成や、小・中学校共通の指導事項を設定することにより、発達段階に応じた、きめ細かい教育を推進する。

◎ 地域ぐるみの教育の推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
青少年の健全育成	家庭教育機能の強化	生徒指導総合研修会等を通じた保護者への啓発活動を行う。
	非行防止・環境浄化活動	防府警察署や民生児童委員等の巡回パトロール等を実施する。
	青少年活動の推進	休日を利用した児童生徒による地域行事やボランティア活動への積極的な参加を奨励する。
地域とともにある学校づくりの推進	コミュニティ・スクールの円滑な運営	コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、保護者や地域住民等の学校運営への適切な参画と連携の強化を図る。
	地域協育ネットの推進	各中学校区における学校・家庭・地域が協働するネットワークづくりを推進する。

◎ 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
安全・安心な施設整備、教育環境の確保	学校教材の整備	理科備品やICT機器などを整備し、適正な運用管理を行う。
教育機会の確保	経済的支援の充実	幼稚園就園奨励費や就学援助費を給付する。
	私立高等学校への支援	私立高等学校の運営費を補助する。
	地理的条件の解消	野島小・中学校への渡船通学費用を補助する。

	教育支援の充実	さまざまな障害や病気を抱えている児童生徒に対して、個別の支援体制や教育機会を確保するとともに、家庭の経済状況などの課題を抱えている家庭に対する家庭教育支援や不登校などの問題を抱えている児童生徒に対する学習支援を充実する。
学校図書館の充実と読書活動の推進	読書・学習活動の充実	学校図書館の一層の活用を促進し、児童生徒の資料・情報活用能力の向上を図る。また、全校一斉読書の継続・拡充を奨励するとともに、家庭への啓発活動の充実を図り、児童生徒に読書習慣を定着させるよう努める。
安全・安心な学校給食の推進	食育の推進	栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育を推進し、食に関する指導の充実を図る。
	使用食材の安全性確保と地産地消の推進	地元生産者及び市場・卸業者等の情報収集を行い、使用食材の産地確認・生産履歴等、安全性の確保に努め、地場産食材の使用を推進する。
	食物アレルギーへの対応	食物アレルギーを有する児童生徒の保護者との面談により、情報の共有化を図るとともに、研修会を開催して適切な対応に努める。
	安全・安心な給食の提供	安全・安心な給食を提供するために、施設の整備に努める。

［３］生涯学習課

１　基本方針

地域活動に有効かつ機能的な体制づくりを行うとともに、市民・民間・行政が協働し一体となった社会教育活動の推進を図る。

２　重点目標

◎地域ぐるみの教育の推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
青少年の健全育成	家庭教育機能の強化	青少年育成市民会議と連携し、「家庭の日」運動の普及、青少年育成センターによる青少年及び保護者に対応する相談機能の充実を図ることで、家庭教育力の向上を目指す。 山口短期大学及び高等学校等と連携・協働し、文化福祉会館等で「家庭の日」親子ふれあいイベントを実施する。 地域の多様な人材を中心とした家庭教育支援チームの活動を拡充し、社会全体での家庭教育支援を図る。
	非行・問題行動の防止活動や環境浄化活動	青少年育成センターや関係機関・諸団体と連携し、防犯・巡視活動を推進する。
	青少年活動の推進	青少年の自主性や社会性を培うため、青少年団体が実施する事業の助成やさまざまな活動の支援を行う。 山口大学と連携し、小学生・中学生及び保護者を対象に情報モラルに関するアンケートを実施する。
地域とともにある学校づくりの推進	地域協育ネットの推進	各中学校区における学校・家庭・地域が協働するネットワーク（＝ほうふ幸せますネット）を推進し、学習支援・環境整備・見守り活動などの学校等を拠点とした教育支援事業や小学校区における放課後子ども教室推進事業等の充実を図る。

◎ 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

施　策	事　　業	事　業　概　要
生涯学習機会の充実	生涯学習情報発信の充実	市民の生涯学習意識を高めるため、必要とされる情報を適切に提供する仕組みの充実を図る。 聞いて得するふるさと講座を市民がより活用しやすいものにする。
	多様な学習機会の提供	各年齢期に応じた子育て講座の開催や現代社会が抱える課題から発生するニーズに応じたさまざまな学習活動を支援するための学習機会を提供する。

	生涯学習相談体制の充実	生涯学習相談コーナーの一層の充実及び市民自らが行う生涯学習への支援や啓発に努める。
	産学公民の教育ネットワークの強化	あらゆる機会にあらゆる場所において学習することができる生涯学習社会の実現に向け、防府市生涯学習推進協議会、行政、市民、民間団体、企業、大学等の連携による教育ネットワークの強化を図る。
生涯学習を支える人材の育成と活用	生涯学習指導者やボランティアの育成機会の充実	講師やコーディネーター等の生涯学習指導者やボランティアに研修の場を提供し、育成機会の充実を図る。
	ほうふ幸せます人材バンクの整備・活用	ほうふ幸せます人材バンクの充実に伴い、より一層、指導者及び支援者の登録を促し整備を進めるとともに制度のＰＲを行う。また、指導者バンク登録者による公開講座の開催により市民への周知と積極的な活用を図る。
	学習成果発表の機会づくり	「生涯学習フェスティバル」の充実を図る。作品展、発表会の開催や、活動のＰＲ展示を行い、日頃の学習成果の発表の場を提供する。
	社会教育関係団体や各種ボランティア団体への支援	社会教育関係団体の自主性を尊重しながら、運営や活動の支援を行う。
人権学習の推進	市民ぐるみの積極的な推進	防府市人権学習推進市民会議を中心に市民セミナーや講演会を企画・開催し、市民ぐるみの人権学習を推進する。
	推進体制の充実	人権学習推進委員の研修を充実し、地域、職場、学校、団体等における学習機会の充実を図るとともに公民館を拠点とした人権学習を推進する。
	人権学習への支援	人権学習指導員の派遣や視聴覚教材の充実など、市民の主体的な人権学習を支援する。
生涯学習の拠点となる施設の充実	公民館の整備・充実	緊急度の高い順に整備及び修繕等を実施しており、引き続き計画的に適切な維持管理を実施していく。 １　牟礼・勝間・松崎公民館ブロック塀撤去及び改修 ２　中関公民館空調改修工事及び給水管改修等工事 ３　西浦公民館下水道接続工事 ４　富海公民館駐車場等整備工事 ５　小野公民館進入路整備実施設計 ６　小野公民館建設基本設計・実施設計
	公民館活動の推進	公民館における学習情報の発信に努めるとともに、自治会や関係団体等との連携・協働による多様な学習の場の提供を行う。

［４］文化財課

１　基本方針

文化財保護意識の高揚と普及を通じて郷土の歴史や文化に対する理解を深めるとともに、市民共有の財産である文化財の調査や保存・活用に努め、後世に伝えていく。

また、市内各地の文化財を総合的に把握し、市民生活やまちづくりに活用するとともに、文化財情報の発信に努める。

２　重点目標

◎ 郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

施　策	事　業	事　業　概　要
文化財の保護・保存	文化財の保存・修理	重要な文化財の指定や登録を行い、保全に努めるとともに、傷んだ文化財の修理や文化財のより良い保存環境の整備を進める。
	文化財調査の継続	指定文化財の巡視や社寺所有の未指定文化財の悉皆調査(しっかいちょうさ)を行い、記録作成や報告書を刊行する。 埋蔵文化財の発掘調査を計画的に実施し、下右田遺跡・車塚古墳の解明に努める。
	文化財保護活動への支援	各種団体が行う文化財保護活動や郷土誌刊行等を支援する。
文化財の整備・活用	文化財情報発信の充実	文化財や歴史資料のデジタル化を進め、インターネット等を活用した文化財情報の発信に努める。
	文化財郷土資料館の充実	文化財郷土資料館を情報発信の拠点として、文化財や歴史資料の収集・保存と公開を行い、展示内容の充実を図るとともに、企画展や講演会等を開催する。
	宮市本陣兄部家の保存整備	宮市本陣兄部家の保存整備の検討を行う。
	英雲荘の整備と公開	歴史的遺産の価値を伝えるため、庭園の復元整備や周辺整備を進め、本館を文化・芸術活動のために貸出すなど広く公開し、活用を図る。
	文化財を活用した学習機会の提供	文化財郷土資料館主催の講演会や体験学習、市民ボランティアと連携し市内の文化財や歴史遺産の見学会、発掘調査の現地説明会、公民館等での講座や講演会を実施する。 学校教育と連携し、発掘調査出土遺物の貸出しや、市民の学習活動の中で、文化財や歴史資料の活用を図る。

参　考　資　料

◎ 防府市奨学資金貸付制度（教育総務課）

防府市奨学金は、昭和２６年度に条例が制定され、向学心に富み、能力があるにもかかわらず、経済的な理由により学資の支出が困難な者に対して貸付をしている。平成５年度からは、防府市への定住促進を図るため、希望者に対し一般奨学金と併せて定住促進奨学金の貸付を行っている。

また、平成２４年度の奨学生から、一般奨学金の貸付金額を月額２万円から３万円に引き上げ、返還期間も貸付を受けた期間の２倍の期間以内から２．５倍へ延長した。

○資格

・扶養者が２年以上市内に居住
・大学（短大を含む）又は、修業年限２年以上の専修学校の専門課程の学生
・向学心に富み、性行が善良で、在学する大学等を卒業する見込みが確実な者、学資の支出が困難、他の奨学金を利用していない者 ほか

○募集期間

３月１日～４月１５日

○手続きに必要なもの

申請書、住民票、所得課税証明書、在学証明書及び奨学生推薦調書

○貸付額

一般奨学金　３０，０００円
定住奨学金　１０，０００円

○貸付及び返還方法

毎年度４月、７月、１０月、１月に貸付
卒業後１年間据置、貸付期間の２．５倍の期間以内で月賦、半年賦、年賦により返還

○定住促進奨学金貸付制度

大学等卒業後、防府市に定住する意思をもつ本市奨学生に対し、一般奨学金に上乗せして貸し付ける制度（卒業後３年未満で防府市外居住となった場合、定住促進奨学金の返還分に年３％の利息を加算）

○貸付決定人数及び貸付総額貸付状況

年　度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
新規貸付者 （うち定住）	２人 （　１人）	６人 （　３人）	２人 （　２人）	８人 （　７人）	５人 （　４人）
貸付総額	4,680 千円	6,360 千円	5,430 千円	6,360 千円	7,200 千円

◎ 定住促進奨学金返還支援制度（教育総務課）

平成２８年度に、防府市奨学資金のうち定住促進奨学金部分について、一定要件により返還を支援する制度を設けた。

○要件

・平成２８年度以降、新規に防府市奨学生の申請をした者のうち、定住促進奨学金の貸付けを申請し、決定を受けた者
・大学等卒業後継続して３年以上防府市に生活の本拠を置いた者

○支援内容

卒業後定住期間が３年を超えた時点で、返還支援の申請をした奨学生について、防府市奨学資金のうち定住促進奨学金貸付部分の全額を市が負担する。

◎ 高等学校入学準備金貸付制度（教育総務課）

能力があるにもかかわらず、経済的な理由により、高等学校又は高等専門学校への入学が困難な者の保護者に対し、高等学校等の入学に要する入学金その他の費用に充てるものとして貸付を行っている。

○資格

・防府市内に在住しており、高等学校又は高等専門学校に入学が確実な生徒の保護者
・入学準備金の調達が困難な者
・市税の滞納のない者

○募集期間

２月１日～２月２０日

○貸付額

国公立高等学校入学者　５０，０００円
私立高等学校入学者　　７５，０００円

○貸付及び返還方法

毎年度３月下旬に貸付
貸付を受けた年の１０月から月賦をもって、５０，０００円の貸付の場合は２０月以内、７５，０００円の貸付の場合は３０月以内に返還

○貸付決定人数及び貸付状況

年　度		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
申請者（貸付者）		３人（　３人）	７人（　５人）	１０人（　１０人）	９人（　９人）	４人（　４人）
内訳	国公立	１人	１人	５人	７人	０人
	私立	２人	４人	５人	２人	４人

◎ 学校保健（学校教育課）

1 防府市学校保健会

目　　的　　学校における保健衛生の研究調査並びに普及啓発を図り、その施策に寄与する。

代 議 員　　学校長、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、ＰＴＡ役員、保健主任、養護教諭、教育委員会（教育長、教育部長　外）

事業内容　　フッ化物洗口（小学校）・救急蘇生法講習会・学校保健研修会

2 平成３０年度 児童生徒の体位一覧　　（身長：cm　体重：kg　）

小学校男子

項 目	種　別	６歳	７歳	８歳	９歳	１０歳	１１歳
身長	全　国	116.5	122.5	128.1	133.7	138.8	145.2
	山口県	116.0	121.5	127.2	133.1	138.1	143.7
	防府市	115.4	121.5	127.4	132.6	137.8	144.6
体重	全　国	21.4	24.1	27.2	30.7	34.1	38.4
	山口県	21.3	23.8	26.7	30.4	33.5	36.9
	防府市	21.2	23.8	26.9	30.1	33.3	37.9

小学校女子

項 目	種　別	６歳	７歳	８歳	９歳	１０歳	１１歳
身長	全　国	115.6	121.5	127.3	133.4	140.1	146.8
	山口県	114.7	120.4	126.6	132.3	139.4	146.7
	防府市	114.4	120.5	126.7	132.4	139.1	146.0
体重	全　国	20.9	23.5	26.4	30.0	34.1	39.1
	山口県	20.5	22.8	26.2	29.1	34.1	38.8
	防府市	20.6	23.3	26.3	29.7	33.4	38.6

中学校

項 目	種　別	男子			女子		
		１２歳	１３歳	１４歳	１２歳	１３歳	１４歳
身長	全　国	152.7	159.8	165.3	151.9	154.9	156.5
	山口県	151.6	158.9	164.3	151.7	154.4	156.3
	防府市	151.6	159.1	163.9	151.2	154.1	155.8
体重	全　国	44.0	48.0	54.0	43.7	47.2	49.9
	山口県	43.1	47.8	53.6	44.1	46.5	50.1
	防府市	43.7	48.5	53.3	43.3	46.6	50.3

（資料：全国・山口県は文部科学省学校保健統計調査）

3 児童生徒の健康

児童生徒の疾病状況（平成３０年度定期健康診断）　（単位：%）

		小学校		中 学 校	
		全　国	防府市	全　国	防府市
視力	1.0 未満 0.7 以上	12.01	13.68	11.27	10.30
	0.7 未満 0.3 以上	12.81	13.08	19.22	16.90
	0.3 未満	9.28	10.67	25.54	18.16
眼	眼の疾患異常	5.70	8.60	4.87	3.61
耳鼻咽頭	耳疾患	6.47	10.31	4.72	7.63
	鼻副鼻腔疾患	13.04	20.13	10.99	36.01
	口腔咽頭疾患異常	1.34	0.45	0.75	0.76
歯	う歯未処置	22.23	23.43	15.01	13.62
	歯列咬合	4.70	5.81	5.14	3.37
	顎関節	0.10	0.25	0.38	2.17
	歯垢の状態	3.11	3.58	4.73	3.55
	歯肉の状態	1.91	1.52	4.14	2.84
	その他の歯疾	6.71	7.68	4.04	3.14
検尿	蛋白検出	0.80	0.34	2.91	0.77
	糖検出	0.07	0.08	0.13	0.04
内科	肥満傾向（高度やせ）	－	1.13	－	2.37
	（やせ）	－	13.58	－	18.49
	（標準）	－	77.60	－	69.88
	（軽度肥満）	－	4.37	－	4.45
	（中等度肥満）	－	2.71	－	3.65
	（高度肥満）	－	0.57	－	1.17

（資料：全国文部科学省学校保健統計調査）

4 学校医等配置数

（単位：人）

	学校医			学校歯科医	学校薬剤師	計
	内科	耳鼻咽喉科	眼科			
小学校	１９	１７	１７	１９	１７	８９
中学校	１３	１１	１１	１２	１１	５８
計	３２ （２７）	２８ （５）	２８ （４）	３１ （２９）	２８ （１７）	１４７ （８２）

（　　）内は実人員

◎ 学校給食（学校教育課）

1 学校給食の充実

児童生徒の健全な心身の発達と、望ましい食習慣の形成、好ましい人間関係の育成を図り、学校・家庭・地域社会の連携を密にして、給食の教育効果を高めるとともに、給食施設・設備の整備を行う。

2 完全給食平均１人１食栄養摂取量

小学校　（平成 30 年度）

区　分	ｴﾈﾙｷﾞｰ kcal	たん白質 g	脂肪 g	ｶﾙｼｳﾑ mg	鉄 mg	ビ　タ　ミ　ン			
						A μg	B1 mg	B2 mg	C mg
防府市	627	24.1	19.2	351	2.6	374	0.51	0.52	30
基準量	650	21.1～32.5	14.4～21.7	350	3.0	200	0.40	0.40	20

中学校　（平成 30 年度）

区　分	ｴﾈﾙｷﾞｰ kcal	たん白質 g	脂肪 g	ｶﾙｼｳﾑ mg	鉄 mg	ビ　タ　ミ　ン			
						A μg	B1 mg	B2 mg	C mg
防府市	808	30.5	22.9	381	3.4	365	0.68	0.58	32
基準量	830	27.0～41.5	18.4～27.7	450	4.0	300	0.50	0.60	30

3 １人１食当たり給食費（円）　（平成30年度）

	主　食	副　食	牛　乳	計
小 学 校	59.75	150.79	49.46	260
中 学 校	37.04	208.5	49.46	295

4 給食実施状況　（令和元年5月1日）

小　学　校			
学校名	開始年月	給食の種類	実施方法
富　海	S35.12	完全給食	直営
牟　礼	S25. 4	〃	一部業務委託
牟礼南	S57. 4	〃	〃
勝　間	S30. 5	〃	直営
松　崎	S25. 4	〃	一部業務委託
華　浦	〃	〃	〃
新　田	S26. 2	〃	〃
野　島	S44. 4	〃	〃
向　島	S36. 4	〃	直営
中　関	S25. 4	〃	一部業務委託
西　浦	S35. 2	〃	直営
華　城	S25. 4	〃	一部業務委託
佐　波	〃	〃	〃
小　野	S33. 9	〃	〃
右　田	S30. 4	〃	〃
玉　祖	S33.11	〃	〃
大　道	S36. 5	〃	直営

中　学　校			
学校名	開始年月	給食の種類	実施方法
富　海	H16.4	完全給食	直営
牟　礼	H18.9	〃	一部業務委託
国　府	〃	〃	〃
桑　山	〃	〃	〃
野　島	S44.4	〃	〃
華　陽	H18.9	〃	〃
華　西	〃	〃	〃
佐　波	〃	〃	〃
小　野	H16.4	〃	〃
右　田	H18.9	〃	〃
大　道	〃	〃	〃

◎ 小・中学校学級数及び施設一覧（教育総務課、学校教育課）

1 学校一覧

小学校　　（令和元年５月１日現在）

学校名	所在地	校長名	学級	特別支援	児童			校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養士	調理員
					総数	男	女								
富　海	富海 1248	五島　均	6	1	63	36	27		1	7	1				2
牟　礼	牟礼 106	西岡　尚	16	4	471	253	218	1	1	22	1	1	1		
牟礼南	江泊 1361	佐古　俊雄	12	2	341	191	150	1	1	17	1	1		1	
勝　間	警固町 2-3-1	椙田　崇晴	12	2	289	140	149	1	1	16	1	1			3
松　崎	東松崎町 1-1	秋川　茂	18	4	571	290	281	1	1	27	1	1	1		
華　浦	華浦 2-2-2	柳井　崇史	18	3	541	255	286	1	1	29	1	1	1		
新　田	新田 1014-1	小幡　治生	17	4	499	237	262	1	1	25	1	1	1		
野　島	野島 158-1	光田　賢次	2	0	5	3	2			2					
向　島	向島 775	國長　宏二	3	1	17	11	6	1	1	4	1	1			1
中　関	浜方 746	藤中　俊臣	22	2	701	368	333	1	2	30	1	1		1	
西　浦	西浦 1944-1	廣森　やす子	6	2	139	62	77	1	1	9	1	1			2
華　城	華城中央 2-2-1	金本　正之	27	5	856	442	414	1	2	37	2	2		1	
佐　波	八王子 2-6-10	長冨　良子	16	3	476	252	224	1	1	29	1	1	1		
小　野	奈美 633-1	山本賢一朗	6	1	128	66	62	1	1	7	1	1	1		
右　田	下右田 86-2	中川　栄治	18	4	551	262	289	1	1	26	1	1		1	
玉　祖	大崎 1802	大谷　圭二	11	3	272	151	121	1	1	16	1	1		1	
大　道	台道 400-1	横川明千代	6	3	189	97	92	1	1	11	1	1			3
小　学　校　計			216	44	6,109	3,116	2,993	15	18	314	17	16	6	5	11
対前年比			−2	−3	9	18	−9	−1	0	−10	0	−1	0	−2	0

中学校　　（令和元年５月１日現在）

学校名	所在地	校長名	学級	特別支援	生徒			校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養士	調理員
					総数	男	女								
富　海	富海 1246-1	五島　均	3	1	49	15	34	1	1	7	1	1			
牟　礼	敷山町 1-1	田中　俊光	8	1	224	121	103	1	1	13	1	1			
国　府	国衙 5-11-19	中村　浩典	15	2	474	250	224	1	1	26	1	1	1	1	
桑　山	桑山 2-7-26	田中　敬	18	2	596	305	291	1	2	33	2	4			
野　島	野島 158-1	光田　賢次	3	0	8	3	5	1	1	5	1				
華　陽	田島 719-2	大田　秀幸	15	2	453	219	234	1	2	26	1	1			
華　西	西浦 545-2	蛎屋　芳己	5	2	141	75	66	1	1	11	1	1			
佐　波	迫戸町 16-37	中司　誠二	9	3	298	147	151	1	1	23	1	1			
小　野	奈美 25	徳本　正	3	1	55	25	30	1	1	7	1	1			
右　田	高井 565	前原　隆志	12	2	399	189	210	1	1	22	1	1			
大　道	台道 1124	原田　竜臣	4	2	109	55	54	1	1	9	1	1			
中　学　校　計			95	18	2,806	1,404	1,402	11	13	182	12	13	1	1	
対前年比			1	1	38	18	20	1	0	0	0	0	0	−1	0

小・中学校合計	311	62	8,915	4,520	4,395	26	31	496	29	29	7	6	11

２ 児童生徒数並びに学級数の推移

（各年度５月１日現在）

学校名＼年度		２８年度		２９年度		３０年度		令和元年度	
		児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
小学校	富　海	61	8	64	8	67	8	63	7
	牟　礼	483	21	451	20	462	21	471	20
	牟礼南	349	14	351	14	339	14	341	14
	勝　間	292	14	296	14	289	14	289	14
	松　崎	591	21	578	21	587	22	571	22
	華　浦	511	19	522	20	536	21	541	21
	新　田	493	20	484	19	481	21	499	21
	野　島	2	1	4	2	3	1	5	2
	向　島	23	3	21	3	17	3	17	4
	中　関	669	27	695	27	700	28	701	24
	西　浦	132	6	129	7	135	7	139	8
	華　城	818	31	861	32	858	33	856	32
	佐　波	471	21	478	20	463	19	476	19
	小　野	149	8	143	7	127	7	128	7
	右　田	571	21	556	21	547	21	551	22
	玉　祖	297	16	283	15	289	15	272	14
	大　道	206	10	206	10	200	10	189	9
	計	6,118	261	6,122	260	6,100	265	6,109	260
中学校	富　海	32	3	44	3	35	3	49	4
	牟　礼	243	11	241	10	227	9	224	9
	国　府	514	18	485	17	480	17	474	17
	桑　山	654	22	607	21	584	20	596	20
	野　島	6	3	7	3	6	1	8	3
	華　陽	540	18	485	16	460	17	453	17
	華　西	128	7	142	7	131	7	141	7
	佐　波	323	12	295	12	287	12	298	12
	小　野	76	4	72	4	64	4	55	4
	右　田	372	14	405	15	385	15	399	14
	大　道	126	7	108	6	109	6	109	6
	計	3,014	119	2,891	114	2,768	111	2,806	113
合　計		9,132	380	9,013	374	8,868	376	8,915	373

3 施設状況一覧

（平成31年4月1日現在）

学校名		設置年度	防音校	校地面積（㎡） 建物敷地	屋外運動場	その他	計	校舎面積（㎡） 一般校舎等	体育館	計
小学校	富海	M 5		5,944	6,643	196	12,783	2,947	838	3,785
	牟礼	M 6		10,349	13,003	225	23,577	5,893	1,049	6,942
	牟礼南	S57		11,635	13,886	391	25,912	4,385	949	5,334
	勝間	S30		10,618	7,568	0	18,186	199	950	1,149
	松崎	M 6	○	13,518	12,150	778	26,446	6,085	986	7,071
	華浦	M 6	○	14,047	11,491	1,150	26,688	5,732	1,077	6,809
	新田	S26	○	10,256	9,850	449	20,555	4,845	950	5,795
	野島	M 6		1,217	1,115	231	2,563	822	140	962
	向島	M 8	○	5,867	9,239	344	15,450	2,552	849	3,401
	中関	M 6	○	15,041	16,339	643	32,023	8,303	1,244	9,547
	西浦	M 6		9,945	12,203	550	22,698	3,050	924	3,974
	華城	M 6	○	14,077	8,613	1,746	24,436	6,076	949	7,025
	佐波	S11	○	7,839	10,949	0	18,788	4,920	1,326	6,246
	小野	M 7		11,958	11,523	0	23,481	3,575	1,085	4,660
	右田	M 7		4,788	9,016	8,410	22,214	5,854	947	6,801
	玉祖	M 8	○	11,993	7,088	1,311	20,392	3,849	949	4,798
	大道	M 7		6,421	11,057	616	18,094	2,077	1,132	3,209
	計			165,513	171,733	17,040	354,286	71,164	16,344	87,508
中学校	富海	S22		6,295	7,291	550	14,136	2,181	740	2,921
	牟礼	S60		14,562	14,834	938	30,334	4,538	985	5,523
	国府	S29		15,767	20,195	1,022	36,984	6,116	1,261	7,377
	桑山	S22	○	8,594	22,447	770	31,811	7,198	1,767	8,965
	野島	S22		820	1,107	664	2,591	589	288	877
	華陽	S23	○	13,561	18,087	428	32,076	5,826	1,261	7,087
	華西	S22	○	10,034	22,724	478	33,236	4,063	1,415	5,478
	佐波	S24		12,402	22,013	0	34,415	5,446	1,013	6,459
	小野	S22		9,976	10,195	1,155	21,326	2,717	816	3,533
	右田	S22		4,735	16,543	45	21,323	4,890	1,329	6,219
	大道	S22		9,528	11,006	705	21,239	3,063	803	3,866
	計			106,274	166,442	6,755	279,471	46,627	11,678	58,305
合計				271,787	338,175	23,795	633,757	117,791	28,022	145,813

◎ 幼稚園一覧（学校教育課）

園　　名	学校法人名	所 在 地	電話番号
双葉幼稚園	稲 田 学 園	〒747-0813 東三田尻二丁目8－12	２２－０４９５
牟礼幼稚園	幾 度 学 園	〒747-0012 牟礼今宿二丁目13-24	３８－０８３５
東牟礼幼稚園	幾 度 学 園	〒747-0004 大字牟礼836－2	３８－１０２９
玉祖幼稚園	玉 祖 学 園	〒747-0067 大字佐野337－1	２３－５１６０
えんしん幼稚園	華 陽 学 園	〒747-0834 大字田島707－3	２２－０３０１
華城幼稚園	光 宗 学 園	〒747-0848 華城中央二丁目1－28	２３－８３３６
暁の星幼稚園	信 望 愛 学 園	〒747-0037 八王子一丁目26－27	３８－５７７７
山口短期 大学附属幼稚園	第二麻生学園	〒747-1232 大字台道680	３２－１９０３
西浦幼稚園	西 浦 学 園	〒747-0835 大字西浦1871－3	２９－０１８８

◎ 認定こども園一覧（学校教育課）

園　　名	学 校 法 人 名	所 在 地	電話番号
認定こども園 鞠生幼稚園	敬 陽 学 園	〒747-0816 華浦二丁目2－1	２２－１６６２
認定こども園 中関幼稚園	島 田 学 園	〒747-0834 大字田島1360－1	２２－４２４６
認定こども園 松崎幼稚園	脇　　学　　園	〒747-0034 天神二丁目5－22	２２－０５３７
認定こども園 多々良幼稚園	Ｙ Ｉ Ｃ 学 園	〒747-0065 大字大崎161－2	２３－５３１５
認定こども園 佐波幼稚園	佐 波 幼 稚 園	〒747-0043 平和町6－20	２２－０６２５
認定こども園 瑞祥幼稚園	瑞 祥 学 園	〒747-0001 岩畠三丁目3－29	３８－２１１０
認定こども園 右田幼稚園	慈 恩 学 園	〒747-0063 大字下右田258－2	２３－３３２３

◎ その他学校一覧（学校教育課）

高校

設置者別	学 校 名	所 在 地	電話番号
県　立	防府高等学校	〒747-0803 岡村町 2-1	22−0136
県　立	防府西高等学校	〒747-1232 大字台道 36-1	32−1905
県　立	防府商工高等学校	〒747-0802 中央町 3-1	22−3790
県　立	防府総合支援学校	〒747-0833 大字浜方 205−3	22−6108
私　立	誠英高等学校	〒747-0813 東三田尻一丁目 2-14	38−5252
私　立	高川学園中学校 高川学園高等学校	〒747-1232 大字台道 3635	33−0101

大学

設置者別	学　校　名	所　在　地	電話番号
県　立	農業大学校	〒747-0004 大字牟礼 318	38−0510
私　立	山口短期大学	〒747-1232 大字台道 1346-2	32−0138

各種学校・専修学校

設置者別	学　校　名	所　在　地	電話番号
学校法人 YIC 学院	YIC 看護福祉専門学校	〒747-0802 中央町 1−8	26−1122
一般社団法人防府医師会	防府看護専門学校	〒747-0814 三田尻一丁目 3-1	24−5424
個人	西村服装技術学園	〒747-1232 大字台道 564-5	32−0625

◎ 生涯学習・社会教育推進事業（生涯学習課）

「第二次防府市生涯学習推進計画（学ぼうやプラン２）」に基づいて、市民が、生涯にわたり主体的に学ぶことができるとともに、豊かな学習活動を通じて、自らを高めながら人や地域とのつながりを深め、習得した知識や技能を地域づくりに生かすことができる、活気にあふれる元気な生涯学習のまちを目指し、生涯学習施策を組織的・系統的に推進する。

基本理念　豊かな学びでつながる 人と地域が元気なまち 防府

基本目標１　いつでもどこでも学べる環境づくり
基本目標２　ひとりひとりがきらめく人づくり
基本目標３　学びを通じてつながる地域づくり

学ぼうや

学びちゃん

各種事業

①啓発事業

防府市生涯学習マスコットキャラクター「学ぼうや&学びちゃん」及び生涯学習推進キャッチフレーズ「学ぼうやー 大好きな この街で」を広く普及することにより、生涯学習意識の高揚を図る。

○生涯学習フェスティバル　令和２年３月１５日（日）予定

○協働情報紙「まなぼら」、子ども向け情報紙「まなぼうやだより」の発行

②行政出前講座

「聞いて得するふるさと講座（出前講座）」として、市職員が講師として出向いて、市の取り組みや制度について講座を行う。

対　　象　市内に在住、在勤、在学している１０人以上の団体･グループが対象
開 催 時 間　土・日曜日、祝日を含む午前９時～午後９時で２時間以内
場　　所　市内（申込者側が用意）

③地元大学との連携

○山口大学との連携…「国立大学法人山口大学と防府市との連携・協力に関する包括連携協定書」に基づき、山口大学がもつ人的・知的資源を有効に活用し、「防府市生涯学習推進計画」の実施に際し、ＰＤＣＡ（計画⇒実行⇒評価⇒改善）サイクルによる継続的な業務改善を行い、さらなる取組の充実を図る。（生涯学習アドバイザー会議、大学公開講座の開催等）

④子育て講座

○就学期子育て講座……公民館における家庭教育学級との連携により、市内各小学校で就学時健康診断に合わせた子育ての学習を目的とした講座。

○思春期子育て講座……市内各中学校にて思春期の子を持つ親を対象に、思春期の子どもの問題行動等について、その対処法などの学習を目的とした講座。

⑤学校・家庭・地域の連携協力推進事業

・放課後子ども教室推進事業

国･県の補助を受け、放課後の子どもの安全･安心で健やかな居場所づくりを目的に、地域住民の参画を得て、子どもたちの学習やスポーツ・文化活動を小学校区単位で実施している。

実施状況　佐波放課後子ども教室、牟礼放課後子ども教室（平成１９年度から）
　　華城放課後子ども教室（平成２０年度から）

松崎放課後子ども教室（平成２１年度から）
中関放課後子ども教室（平成２２年度から）
玉祖放課後子ども教室（平成２３年度から）
大道放課後子ども教室（平成２４年度から）
新田放課後子ども教室（平成２５年度から）
小野放課後子ども教室、右田放課後子ども教室（平成２６年度から）
勝間放課後子ども教室、西浦放課後子ども教室（平成２７年度から）
富海放課後子ども教室、向島放課後子ども教室（平成２８年度から）
華浦放課後子ども教室（平成２９年度から）

・学校等を拠点とした教育支援

ほうふ幸せます人材バンク『支援者バンク』として、学校支援ボランティアを一括管理するとともに、公民館社会教育指導員のコーディネートにより、コミュニティ・スクールと一体的な運用を促進する。

・地域協育ネット協議会の運営及び研修の実施

「防府モデル」を基軸とした中学校区ごとの「地域協育ネット」協議会の活動の充実に向けて、学校教育課・生涯学習課が連携し、学校運営協議会委員や学校関係者（地域連携担当)、公民館職員等への研修を実施する。

・地域における家庭教育支援

地域の多様な人材を中心とした家庭教育支援チームを設置し、保護者への学習機会の提供等により社会全体での教育支援を図る。

⑥ほうふ幸せます人材バンク『指導者バンク』

市民が「だれもが」「いつでも」「どこでも」「なんでも」学び教えあえるように、各分野で活躍中の方、専門的な知識や生活に密着した知識・技術を持っておられる方にボランティア講師として登録してもらい、市民の自主的な学習や活動の場へ講師を派遣する。

講座受講の対象は市内に在住、在勤、在学している５人以上の団体・グループで、学習の時間や場所については、講師と協議のうえ決定する。講師料は無料だが、材料費や資料代は受講者が負担する。講師の交通費は、市より支払う。

また、指導者バンク登録者の自主的な企画・運営による「学ぼうやセミナー」、「わくわく学び塾」などの講座も開催する。

推進機関

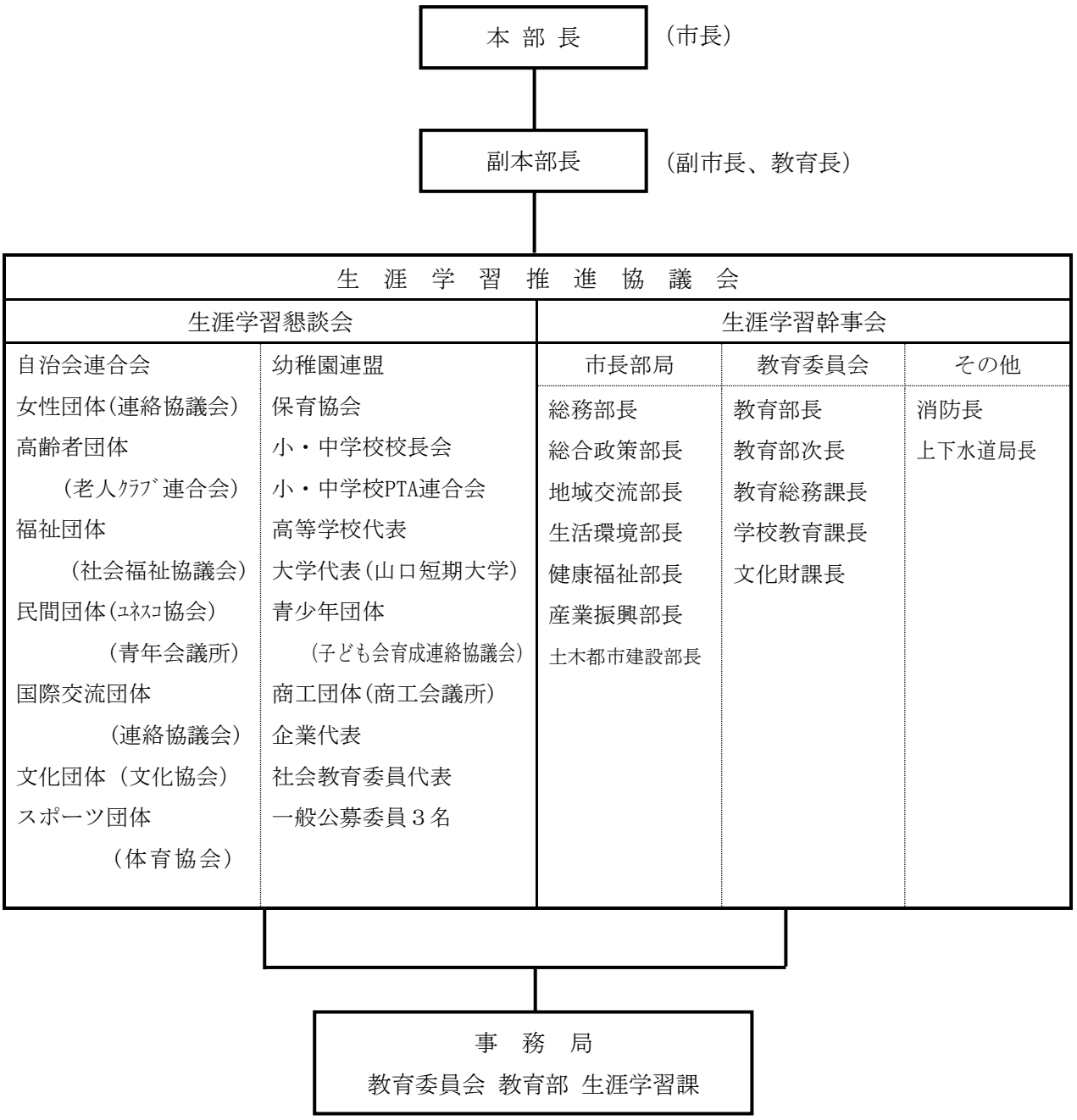
①防府市生涯学習推進協議会（平成５年１０月発足）

○委員数　３８人（本部長（市長)、副本部長（副市長、教育長)、推進委員（幹事会委員１４人、一般公募による市民３人を含む懇談会委員２４人))

○任　期　２年（平成３１年４月１日から令和３年３月３１日まで）

○任　務　市における生涯学習関連施策の推進や関連事業の総合調整を行う。

○組　織



②防府市社会教育委員

○委員数　１７人（学校教育関係者３人、社会教育関係者６人、家庭教育の向上に資する活動者２人、学識経験者４人、市民代表２人）

委員長　渡　邉　哲　郎

○任　期　２年（平成２９年１１月１日から令和元年１０月３１日まで）

○任　務　社会教育に関する諸計画を立案し、教育委員会の諮問に応じ、調査研究を行いその意見を答申する。

委員名簿　（平成31年4月1日現在）

区分	構　成	団体等の名称	氏　名
学校教育の関係者	大学・高校代表	山口短期大学	林　孝哉
	小・中学校代表	牟礼中学校	田中俊光
	幼稚園代表	佐波幼稚園	清水博道
社会教育の関係者	ユネスコ協会	防府ユネスコ協会	森原　清
	小・中学校ＰＴＡ連合会	防府市ＰＴＡ連合会（牟礼小PTA）	福原健介
	子ども会	防府市子ども会育成連絡協議会	藤井孝造
	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員連絡協議会	宮本世志男
	ボランティア連絡会	防府ボランティア連絡会	門田美和子
	市民活動団体	防府市市民活動支援センター	澤田壽子
家庭教育の向上に資する活動を行う者	母親クラブ	防府市母親クラブ連絡協議会	齋藤周子
	子育て関係団体	防府市母子保健推進協議会	池永悦子
学識経験のある者	学識経験者		惠藤　豊
	学識経験者		竹内幹雄
	学識経験者		渡邉哲郎
	学識経験者		三吉英太
公募の手続により決定した者	一般公募		堀　浩二
	一般公募		弘中和夫

注）大学・高校代表…今期は大学からの推薦による。
　　小・中学校代表…今期は中学校長会からの推薦による。

③社会教育関係団体　（平成 31 年 3 月 31 日現在）

団　　体　　名	会　員　数
防府ユネスコ協会	個人９１、団体１２、法人１１
防府市小学校ＰＴＡ連合会	６，５０１人（１７団体）
防府市中学校ＰＴＡ連合会	３，３７６人（１２団体）

④公民館設置状況（類似施設を含む。）　（平成 30 年度）

公民館名 （所在地）	対象人口 （職員数）	構造・延べ面積(㎡) （開館年月日）	利用状況		
			年度	件数	人数
富海公民館　℡34-0034 （富海 1203-1）　〒747-1111	1,989 (4)	鉄筋　549.85 1 階建　（昭 59.4）	29 30	762 871	11,690 9,513
牟礼公民館　℡22-9927 （江泊 1802）　〒747-0014	16,121 (4)	鉄筋　794.88 2 階建　（昭 53.7）	29 30	1,408 1,407	28,308 26,196
勝間公民館　℡23-5124 （警固町一丁目 7-42）　〒747-0821	5,311 (3)	鉄筋　591.11 1 階建　（昭 61.4）	29 30	1,114 1,124	16,040 15,825
松崎公民館　℡21-9797 （栄町二丁目 6-7）　〒747-0035	10,942 (3)	鉄筋　685.85 2 階建　（平 2.4）	29 30	732 785	12,841 12,990
華浦公民館　℡22-9915 （お茶屋町 4-10）　〒747-0819	9,266 (3)	鉄筋　523.50 1 階一部 2 階建(昭 55.10)	29 30	835 895	11,341 12,016
新田公民館　℡22-9913 （浜方 182-6）　〒747-0833	9,008 (3)	鉄筋　537.14 1 階建　（昭 50.4）	29 30	890 957	12,397 12,589
向島公民館　℡22-9835 （向島 636-7）　〒747-0831	1,269 (4)	鉄筋　937.43 2 階建　（平 29.5）	29 30	576 957	7,311 9,814
中関公民館　℡22-9840 （田島 1434-2）　〒747-0834	12,304 (4)	鉄筋　537.14 1 階建　（昭 48.4）	29 30	963 933	22,550 17,688
西浦公民館　℡29-0241 （西浦 1457-3）　〒747-0835	3,555 (4)	鉄筋　537.40 1 階建　（昭 49.7）	29 30	635 698	13,583 9,341
華城公民館　℡22-9867 （西仁井令二丁目 26-1）〒747-0849	14,936 (4)	鉄筋　538.14 1 階建　（昭 51.4）	29 30	924 1,214	18,677 22,993
佐波公民館　℡22-9919 （佐波二丁目 12-3）　〒747-0044	9,152 (3)	鉄筋　597.20 1 階一部 2 階建(昭 59.4)	29 30	1,190 1,201	20,382 19,129
小野公民館　℡36-0110 （奈美 126）　〒747-0106	3,333 (4)	鉄筋　582.45 1 階建　（昭 62.4）	29 30	812 835	14,967 14,662
右田公民館　℡22-9819 （高井 614）　〒747-0064	13,878 (4)	鉄筋　534.44 1 階建　（昭 52.4）	29 30	994 989	16,218 16,508
大道公民館　℡32-2078 （台道 413-1）　〒747-1232	4,961 (4)	鉄筋　639.40 2 階建　（平 1.4）	29 30	863 959	12,843 15,623
野島漁村センター　℡34-1500 （野島 679-11）　〒747-0832	99 (2)	鉄筋　419.34 2 階建　（昭 56.4）	29 30	184 250	1,792 2,555
文化センター　℡23-1500 （勤労青少年ホーム含む） （緑町一丁目 9-2）　〒747-0026	(5)	鉄筋 2,040.35 3 階建　（昭 47.6）	29 30	3,993 4,119	81,861 91,702

公民館運営審議会（市内１６館）

委員定数　　８人以内（委員構成…学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する者、学識経験者、各種団体の代表者）

任　　期　　２年

任　　務　　館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する。

平成 30 年度公民館における講座・サークル開講状況

公民館名	講　座		サークル	
文化センター	英会話(2)・フランス語・パソコン(3)・カメラ・着物リメイク・きつけ(2)・プリザーブドフラワー・書道・絵画(4)・カラオケ・ウクレレ・合唱(ビートルズ)・オカリナ・うたごえ・家庭料理・男性料理・リトミック(2)・ヨガ・社交ダンス(2)・ZUMBA・軽体操・足腰筋力運動			
	講 座 数　31	受講者数　481	サークル数	受講者数
富海	ペン習字・手編み・コーラス・絵手紙・パッチワーク		読書会・囲碁・史談会・茶道・カラオケ・健康体操・写真・いけ花・パソコン(4)・太極拳(2)・ラッピング・オカリナ・俳句	
	講 座 数　5	受講者数　65	サークル数　17	受講者数　141
牟礼	水墨画・油絵・詩吟・トールペイント・太極拳・フラダンス・男の料理・パソコン・絵手紙		郷土史・大正琴・囲碁(2)・読書・コーラス(2)・フォークダンス(3)・山野草作り・川柳・詩吟・手編み・ペン習字・絵本の読み聞かせ・歌謡・絵画・健康体操・華道・吹き矢・書道ペン・茶道・パンとお菓子	
	講 座 数　9	受講者数　152	サークル数　24	受講者数　321
勝間	茶道・パンとお菓子・絵手紙・ヨガ・日本舞踊・健康体操・おやこ体操・ピアノ		俳句・手芸・社交ダンス・尺八・書道・合唱・民踊・パンとお菓子(2)・フォークダンス・マンドリンギター・讃歌・パソコン・英語・ちぎり絵・フラワーアレンジメント・日本舞踊・池坊・フラダンス・着付け(2)・そろばん	
	講 座 数　8	受講者数　113	サークル数　22	受講者数　200
松崎	かな書道・茶道・童謡・総合書道実用ペン習字・絵手紙・健康体操・木彫工芸・ヨーガ・カキラ・社交ダンス・華道		華道・フォークダンス・木彫と鎌倉彫・映像・スウィーティ・茶道・パンとお菓子・家庭料理・空手・茶道	
	講 座 数　11	受講者数　161	サークル数　10	受講者数　83
華浦	ヨーガ・唱歌・社交ダンス・茶道・絵手紙・健康体操(2)		かな漢字・短歌・囲碁・合唱(3)・料理・書道・体操(4)・詩吟・生け花・家庭料理・郷土史・パソコン・水彩画・パンとお菓子・山野草	
	講 座 数　7	受講者数　90	サークル数　20	受講者数　261
新田	陶芸・書道・ペン習字・手編み・フラダンス・華道・気功体操・パソコン(2)・フラダンス・絵手紙		囲碁・大正琴・詩吟・ちぎり絵・フラダンス(2)・パソコン・フォーダンス・そば打ち	
	講 座 数　11	受講者数　162	サークル数　9	受講者数　108
向島	書道・唱歌・着付け・健康体操・ヨガ		詩吟・手話・フラダンス(4)・フォークダンス・太極拳	
	講 座 数　5	受講者数　73	サークル数　8	受講者数　72
中関	手編み・書道・健康体操・太極拳・唱歌・琴・フラダンス・カラオケ・気功体操		囲碁・リフォーム・華道(2)・フラワーアレンジメント・パソコン・鎌倉彫・太極拳・3B体操・フォークダンス・パッチワーク・茶道・囲碁・社交ダンス	
	講 座 数　9	受講者数　151	サークル数　14	受講者数　154
西浦	パソコン・男性料理・デジカメ・健康体操・ガーデニング		フォークダンス・カラオケ・合唱・文化・詩吟・演奏・押し花・手編み・西浦焼・太極拳	
	講 座 数　5	受講者数　81	サークル数　10	受講者数　103
華城	木彫と鎌倉彫・パンとお菓子・ストレッチヨーガ・琴と三味線・パソコン・カラオケ・きつけ・絵手紙・茶道・書道・フォークダンス		詩吟(2)・囲碁・ヨガ・お菓子・木彫工芸・フォークダンス・レクダンス・太極拳・手話・フラダンス	
	講 座 数　11	受講者数　158	サークル数　11	受講者数　153
佐波	社交ダンス・俳句・華道・健康ヨーガ・気功体操・リトミック・手ぬい・童謡唱歌・絵手紙・パッチワーク・着付け		民謡・手編・囲碁(2)・フォークダンス(2)・合唱・水墨画・アレンジメント・カラオケ(3)・フラダンス・健康体操・詩吟・ヒューストン(吹き矢)・茶道・ダンス	
	講 座 数　11	受講者数　168	サークル数　18	受講者数　261

小野	盆栽･茶道･茶花･ヨーガ･パンとお菓子		大正琴･俳句･合唱･ダンス･クラフト･煎茶･パソコン･フラダンス	
	講 座 数 5	受講者数 60	サークル数 8	受講者数 74
右田	俳句･華道･カキラ･童謡(2)･木彫と鎌倉彫･ヨーガ(2)･フラダンス･歌謡･パソコン･健康太極拳･絵手紙		手編･書道･読書･茶道･観世流謡曲･合唱･木彫工芸･日本舞踊･華道･社交ダンス	
	講 座 数 13	受講者数 213	サークル数 10	受講者数 91
大道	木彫･華道･水墨画･カラオケ･俳句･太極拳･男の料理･日本舞踊･ペン字筆ペン･お菓子･3B 体操		健康体操･フォークダンス･大正琴･合唱･太極拳(2)･お菓子･書道･ダンス･フラダンス･民謡	
	講 座 数 11	受講者数 163	サークル数 11	受講者数 126
合計	全講座数 152	全受講者数 2,291	全サークル数 192	全受講者数 2,148

◎ 青少年健全育成事業（生涯学習課）

事業概要

①成人式運営事業

公募により、新成人を中心とした成人式実行委員会を立ち上げ、成人式全般の企画運営を行う。新成人たちが中心となって開催することで、地域教育力の活性化や青少年健全育成につながることを目的とする。

日　時　　令和２年１月１２日（日）

場　所　　ソルトアリーナ防府

②「家庭の日」運動

青少年を健全に育てるための最も重要な基盤である家庭を見直し、毎月第３日曜日を「家庭の日」としている。

今年度は、山口短期大学に業務委託し、家庭の日親子ふれあいイベントを文化福祉会館等において実施する。

③中学生スピーチコンテスト

次代を担う少年たちを対象に、体験したり見聞したりしたことを基に、犯罪や非行問題に関して考えたことや感じたことの作文を募集し、『「社会を明るくする運動」「青少年の非行・被害防止運動」スピーチコンテスト』を実施することにより、青少年をはじめ地域住民に対して、本運動の理解と参加を促す。

日　時　　令和元年８月３日（土）

場　所　　デザインプラザＨＯＦＵ

発表者　　防府市内の中学生

④子ども安全安心対策事業

「子ども１１０番の家」の幟旗とポールを、各地区の青少年育成連絡協議会を通じて配付、設置している。（６４０箇所）

⑤青少年ボランティア養成講座

高校生・大学生を対象としてボランティア活動の基本的な知識の習得と実践、ボランティアグループの結成や実践活動の中心的な役割を担う青少年を育成し、社会参加を促すとともに地域社会の一員としての自覚と関心を深める。

⑥青少年週末地域体験活動事業（週末トライあんぐる倶楽部事業）

地域の団体が行う子どもの週末及び長期休業における体験活動を支援し、子どもの健全育成を図るために事業費を補助する。

⑦青少年関係団体の助成・支援

「地域の青少年は地域で守り育てる」ことを基本に、関係団体の自主的な活動の助成を

目的として補助金を交付し、地域に根ざした青少年の健全育成活動を支援している。

⑧情報モラル教育事業

近年、新たに社会問題となっている小中学校の「情報モラル」についての教育を実施することを目的とし、小学生、中学生及び保護者を対象にアンケート調査を実施する。

推進機関

①防府市青少年問題協議会

「地方青少年問題協議会法」に基づき昭和２８年に設置された本協議会は、青少年の健全育成に関する総合的な施策の樹立について調査審議し、関係行政機関に意見を述べるとともに、その施策を適切に実施するため、関係行政機関相互の連絡調整を図る。

委員定数　３０人（会長は市長、委員は関係機関・団体の代表、学識経験者、市民代表）

任　　期　　２年

②防府市青少年育成市民会議

青少年健全育成の関係諸団体はもとより、市民各界各層が連携して、全市的な青少年健全育成の市民運動を展開する推進母体として、平成２年６月２３日に発足し、「行動・連帯・融和」をスローガンに、次の５項目を重点目標として諸活動を展開する。

１　地域青少年育成活動の充実と推進

２　愛情と信頼に結ばれた健全な家庭づくり運動の推進

３　青少年にとって好ましくない環境の浄化活動の推進

４　関係機関・団体との連携による青少年の非行・問題行動の防止活動や防犯活動の推進

５　青少年の自覚と連帯を深め創造性を育成する活動の推進

③青少年育成センター

青少年の非行防止のための補導・相談活動を推進する合同活動の拠点として、青少年育成センターを設置し、警察・児童相談所等の各関係機関・諸団体及び民間有志が相互に協力して、地域社会の協力を得ながら青少年の健全な保護育成を図る。

○組織の概要

所　在　地　　防府市緑町一丁目９番２号　防府市文化福祉会館内

設置年月日　　昭和３７年１１月１日

主 管 部 局　　防府市教育委員会教育部生涯学習課

職 員 構 成　　所長　１人（生涯学習課長兼務）、次長　１人（生涯学習課長補佐兼務）

所員　８人（生涯学習課職員兼務６人・専任指導員２人）

○活動区域の状況（平成３１年３月末現在）

青少年人口　　２５，７２２人（０歳以上２５歳未満）

○活動内容

・街頭巡視活動

青少年育成センター専任指導員が、週１～２回程度、市街地を中心として、非行が生じやすい場所を重点的に巡視するほか、地域の実情に応じて、青少年補導員が補導巡視を行っている。また、健全育成運動の強調月間中や全市的な催事の折に合せ月１回程度、警察署員・少年相談員・市民会議役員等と共に合同巡視を実施している。

・相 談 活 動

来所相談及び相談電話「ヤングテレホン防府」により、複雑・多様化する青少年の悩みに耳を傾け、子どもに関する親の相談等にも指導・助言を行っている。また、相談内容によっては専門機関を紹介するなど、問題の早期解決に努めるとともに、継続した相談も行っている。（平成３０年度実績１０２件）

なお、ヤングテレホン防府については、「だれでも、気軽に、何でも」相談できるように、平成１０年４月からフリーダイヤル（０１２０－７８３４７４（ナヤミヨナシ））を導入している。

・環境浄化活動

青少年有害環境（図書・ＤＶＤ等）の調査・点検及びゲーム場・カラオケボックス等の巡視を行い、青少年の健全な育成を阻害する環境の浄化に努めるとともに、青少年補導員の巡視活動を通じて、地域の危険箇所の改善などの活動を行っている。

・関係機関、団体との連携

青少年の非行防止と環境浄化に関する活動をより効果的に推進するためには、学校及び関係機関・団体等が相互の連携を密にし、地域社会の力を結集することが重要である。このため、各種の協議会等に出席して連携と情報交換に努めるとともに、全市的な青少年の健全育成活動を展開する推進母体である「青少年育成市民会議」とも相互連携を図り、協力して活動している。

④青少年育成センター運営協議会

青少年育成センターの活動に必要な業務計画を協議決定し、青少年補導員を推薦する。

委員定数　　１５人以内（会長は教育長、委員は関係機関・団体の代表、学識経験者）

任　　期　　２年

⑤青少年補導員

市内の各学校（小中学校・高校）及び各地区の青少年健全育成関係団体から選出された者について、青少年育成センター運営協議会の推薦により、市長が委嘱する。各地区の実情に応じて巡視活動を行い、問題行動のある青少年に対して指導・助言するとともに、非行の未然防止に努めるほか、有害な環境や危険箇所などの点検活動を行う。

委嘱人数　　１５２人（平成３１年４月１日現在）

内訳：学校関係３３人・地区関係１１９人

任　　期　　２年

青少年関係団体

① 防府市子ども会育成連絡協議会

現在、１７４の単位子ども会に７，１２９人（平成３０年度会員数）が加入し、年齢の異なる子どもたちが、レクリエーション活動・野外活動・奉仕活動等を行っている。また、子ども会の活動を支援するために、各地区に「子ども会育成会」が組織されており、各小学校区ごとに「連絡協議会」が設けられ、これを総括した「防府市子ども会育成連絡協議会（市子連）」によって各種事業を推進している。

主要事業　ソフトボール大会、キックベースボール大会、ポートボール大会、ドッジボール大会、ボウリング大会、凧あげ大会、校区役員研修会、インリーダークラブ活

動、ジュニアリーダーズクラブ活動など

②防府スカウト協議会

現在、市内に５箇団があり、スカウトが約１２５人、団委員・指導者等が約７０人公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に登録し、活動している。いずれの団においても、世界スカウト機構の教育方針に基づき、心豊かな、自立心のある健全な青少年を育成するとともに、社会に役立つ人間になることを目的として、異年齢グループにより、キャンプや自然観察などの野外活動、社会的な諸行事への奉仕、ボランティア活動など、幅広い活動を行っている。

◎ 防府市勤労青少年ホーム（生涯学習課）

市内に在住・在勤する勤労青少年が、余暇時間を有効に活用し、各種行事を通じて親睦と交流による自己啓発を行うとともに、積極的な社会参加を促すなど、勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図るために設置されている。

○事業

１　講習会、その他教養講座の開催
２　生活、職業等の相談及び指導
３　体育、レクリエーション、グループ活動の推進指導
４　施設及び附属設備の供与

○施設

位　　置　防府市緑町一丁目９番２号
規　　模　敷地面積　7,200.00 ㎡
　　建築面積　1,656.00 ㎡　　延床面積　1,118.60 ㎡
　　構　　造　鉄筋コンクリート３階建
　　１階　利用者協議会室、娯楽談話室
　　２階　軽運動室、講習室、娯楽談話室
　　３階　音楽室、会議室
竣工年月日　昭和４７年　６月１日
開館年月日　昭和４７年１１月１日

◎ 人権学習推進計画（生涯学習課）

「市民一人ひとりの人権が尊重された心豊かなぬくもりのある地域づくり」の実現に向けて、市民ぐるみでの人権学習を積極的に推進する。

1　市民ぐるみでの人権学習の積極的な推進

防府市人権学習推進市民会議を中心に、セミナー、講演会等を企画・開催し、人権問題の正しい理解と人権意識の高揚を目指す。

事　業　名	事　業　内　容	対　象	実施予定
防府市人権学習推進市民会議	・常任委員会 ・総　　会 ・人権学習市民セミナー(４回) ・人権学習講演会	常任委員 会員･市民 市　民 市　民	６月 ７月 ８月～１２月 １０月
人権学習推進市民会議会員等の主体的な研修会の開催	・各事業所、企業、ＰＴＡ、女性団体、高齢者団体、自治会等における主体的な研修会の開催	会　員 市　民	４月～３月

2　推進体制の充実

人権学習推進委員を中核として、地域、職場、学校、団体等の人権学習の充実を図る。

事　業　名	事　業　内　容	対　象	実施予定
防府市人権学習推進委員協議会	・情報交換、実践活動をもとにした研修会(４回)の実施 ・公民館等を拠点とした人権学習の推進 ・県主催による研修会への参加	推進委員 市　民 推進委員	６月～２月 随　時 ８月・１０月

3　人権学習への支援

人権学習指導員の派遣や視聴覚教材の充実など、市民の主体的な人権学習を支援する。

事　業　名	事　業　内　容	対　象	実施予定
人権学習研修会	・福祉センター・教育集会所講座研修会 ・公民館講座研修会 ・行政職員研修　　など	市　民	随　時
啓発・広報	・人権週間に係る広報「ほうふ」への掲載 ・人権週間に係る街頭啓発 ・生涯学習フェスティバルでの人権学習コーナーの設置	市　民 市　民 市　民	12 月　１日号 １２月 (人権週間) ３月

◎ 国･県及び市指定文化財等件数一覧(文化財課)

(平成31年4月1日 現在)

分類	国					県				市		
	指定区分		種別	件数		指定区分	種別	件数		指定区分	種別	件数
				県内	市内			県内	市内			
有形文化財	重要文化財	国宝	建造物	3	0	有形文化財				有形文化財		
			絵画	1	1							
			工芸品	4	2							
			書跡	2	2		建造物	34	3			
		重要文化財	建造物	35	2		絵画	29	2		建造物	4
			絵画	12	2		彫刻	63	3		絵画	3
			彫刻	19	8		工芸品	29	2		彫刻	24
			工芸品	27	11		書跡	8	0		工芸品	7
			書跡	9	5		典籍	10	4		書跡	1
			古文書	12	2		古文書	8	4		典籍	1
			考古資料	4	1		考古資料	25	1		考古資料	4
			歴史資料	8	1		歴史資料	16	4		歴史資料	3
無形文化財	重要無形文化財		芸能	0	0	無形文化財	芸能	1	0	無形文化財	芸能	0
			工芸	1	0		工芸	2	0		工芸	0
民俗文化財	重要民俗文化財		有形	11	3	民俗文化財	有形	8	0	民俗文化財	有形	2
			無形	5	0		無形	34	1		無形	3
記念物	特別天然記念物			3	0							
	史跡			43	5	史跡		31	2	史跡		7
	名勝			12	1	名勝		5	0	名勝		0
	天然記念物			41	3	天然記念物		52	4	天然記念物		4
合計				252	49			355	30			63
記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの				3	0							
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの				10	1							
重要伝建群保存地区				5	0	文化的景観		0	0			
選定保存技術				1	0	選定保存技術		0	0			
登録有形文化財				101	13							
登録有形民俗文化財				1	0							
登録記念物				3	0							

重要美術品	絵画	彫刻	工芸品	書跡	考古資料	計
	1	2	9(4)	19 (14)	1	32 (18)

※ 数字は県内件数、( )の数字は市内件数

◎ 指定文化財一覧(文化財課)

1 国指定文化財

国宝

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
1	絵画	紙本墨画淡彩四季山水図	多々良1-15-1	昭和26年 6月 9日	毛利報公会
2	工芸品	鉄宝塔(水晶五輪塔共)	牟礼1869	昭和29年 3月20日	阿 弥 陀 寺
3	工芸品	菊造腰刀刀身無銘伝当麻	多々良1-15-1	昭和27年 3月29日	毛利報公会
4	書跡	古今和歌集巻第八(高野切本)	〃	昭和26年 6月 9日	〃
5	書跡	史記呂后本紀第九	〃	昭和27年11月22日	〃

重要文化財

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
6	建造物	国分寺金堂	国分寺町2-67	平成元年 9月 2日	国 分 寺
7	建造物	旧毛利家本邸	多々良1-15-1	平成23年11月29日	毛利報公会
8	絵画	紙本著色毛利元就像	〃	昭和25年 8月29日	〃
9	絵画	紙本著色松崎天神縁起　箱入	松崎町14-1	昭和25年 8月29日	防府天満宮
		追加指定	〃	平成24年 9月 6日	〃
10	彫刻	木造大日如来坐像	〃	昭和25年 8月29日	〃
11	彫刻	木造獅子頭	〃	平成 4年 6月22日	〃
12	彫刻	木造四天王立像	国分寺町2-67	昭和25年 8月29日	国 分 寺
13	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	〃	昭和25年 8月29日	〃
14	彫刻	木造日光菩薩立像 木造 月光菩薩立像	〃	昭和25年 8月29日	〃
15	彫刻	木造薬師如来坐像(金堂安置)	〃	平成11年 6月 7日	〃
16	彫刻	木造重源坐像	牟礼1869	昭和25年 8月29日	阿 弥 陀 寺
17	彫刻	木造金剛力士立像	〃	昭和31年 6月28日	〃
18	工芸品	太刀銘備前国□□(伝友成)	多々良1-15-1	昭和25年 8月29日	毛利報公会
19	工芸品	色々威腹巻兜、大袖、喉輪付	〃	昭和39年 1月28日	〃
20	工芸品	紙本墨書刀絵図	〃	昭和39年 5月26日	〃
21	工芸品	能装束紅萌葱地山道菊桐文片身替唐織	〃	昭和45年 5月25日	〃
22	工芸品	紅地桐文散錦直垂	〃	昭和46年 6月22日	〃
23	工芸品	金銅宝塔	松崎町14-1	昭和25年 8月29日	防府天満宮
24	工芸品	浅黄糸威褄取鎧兜付	〃	昭和28年11月14日	〃
25	工芸品	浅黄糸威鎧	〃	昭和34年 6月27日	〃
26	工芸品	梵鐘	〃	昭和37年 2月 2日	〃
27	工芸品	紫韋威鎧	〃	昭和47年 5月30日	〃
28	工芸品	松藤蒔絵文台硯箱	〃	昭和55年 6月 6日	〃
29	書跡	紙本墨書阿弥陀寺田畠注文並免除状	牟礼1869	昭和25年 8月29日	阿 弥 陀 寺
30	書跡	紺紙金泥般若心経後奈良院宸翰	国分寺町2-67	昭和25年 8月29日	国 分 寺
31	書跡	紙本墨書周防国阿弥陀寺田畠注文(正治二年十月日)	国衙3-8-8	昭和25年 8月29日	個　　人
32	書跡	紙本墨書東大寺領周防国宮野庄田畠等立券文(建久六年九月日)	〃	昭和25年 8月29日	〃

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
33	書跡	紙本墨書後深草天皇宸翰御消息 （十二月廿五日）	多々良1-15-1	昭和11年 5月 6日	毛利報公会
34	古文書	毛利家文書	多々良1-15-1	昭和48年 6月 6日	毛利報公会
		追加指定		昭和59年 6月 6日	〃
35	古文書	周防国一宮造替神殿宝物等目録	大崎1690	昭和51年 6月 5日	玉 祖 神 社
36	考古資料	鉄印東大寺槌印	牟礼1869	昭和25年 8月29日	阿 弥 陀 寺
37	歴史資料	大内氏勘合貿易印等関係資料	多々良1-15-1	昭和54年 6月 6日	毛利報公会

重要民俗文化財

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
38	有形	江崎のまるきぶね	海洋民俗資料収蔵庫	昭和32年 6月 3日	山 口 県
39	有形	製塩用具	〃	昭和34年 5月 6日	防 府 市
		追加指定	〃	昭和40年 6月 9日	〃
40	有形	阿弥陀寺の湯屋	牟礼1869	昭和47年 8月 3日	阿 弥 陀 寺

記念物

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
41	史跡	敷山城跡	牟礼敷山	昭和10年 6月 7日	防 府 市
42	史跡	周防国衙跡	国衙ほか	昭和12年 6月15日	防府市ほか
		（船所・浜ノ宮）追加指定		平成16年 9月30日	防府市ほか
43	史跡	大日古墳	高井大日	昭和23年 1月14日	大日地区
44	史跡	周防国分寺旧境内	国分寺町2-67	昭和32年 7月10日	国 分 寺
45	史跡	萩往還	防府, 山口, 萩	平成元年 9月22日	防府市ほか
		（宮市本陣兄部家・三田尻御舟倉跡）追加指定		平成24年 9月19日	防府市ほか
46	名勝	毛利氏庭園	多々良1-15-1	平成 8年 3月29日	毛利報公会
47	天然記念物	エヒメアヤメ自生南限地帯	西浦	大正14年10月 8日	防 府 市
48	天然記念物	向島タヌキ生息地	向島全島	大正15年 2月24日	防府市ほか
49	天然記念物	黒柏鶏	山口県・島根県	昭和26年 6月 9日	

登録有形文化財

	分 類	名　　称	所在の場所	登録年月日	所 有 者
1	建造物	防府天満宮 本殿・幣殿・拝殿	松崎町69	平成21年1月 8日	防府天満宮
2	建造物	三田尻塩田旧越中屋釜屋煙突	浜方383-1	平成24年8月13日	防 府 市
3	建造物	春風楼	松崎町69	平成24年8月13日	防府天満宮
4	建造物	山内家住宅主屋	栄町二丁目1222-1外	平成26年4月25日	個　　人
5	建造物	山内家住宅蔵	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
6	建造物	山内家住宅男衆部屋	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
7	建造物	山内家住宅女衆部屋	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
8	建造物	山内家住宅納屋	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
9	建造物	山内家住宅門及び塀	栄町二丁目1222-1外	平成26年4月25日	〃
10	建造物	清水家住宅主屋	富海字東町2657	平成27年3月26日	〃
11	建造物	白石家住宅主屋	宮市町308-3外	平成30年11月 2日	〃
12	建造物	白石家住宅呉服蔵	宮市町308-3	平成30年11月 2日	〃
13	建造物	白石家住宅道具蔵及び食物蔵	宮市町311	平成30年11月 2日	〃

2 県指定文化財

有形文化財

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
1	建造物	周防国分寺楼門	国分寺町2-67	昭和41年 6月10日	国 分 寺
2	建造物	護国寺笠塔婆	本橋町2-11	昭和51年11月24日	護 国 寺
3	建造物	防府天満宮の石大鳥居	松崎町14-1	昭和59年11月 2日	防府天満宮
4	絵画	絹本着色熊野本地仏曼荼羅図	国分寺町2-67	平成15年12月19日	国 分 寺
5	絵画	絹本着色仏涅槃図	〃	平成30年 3月 2日	国 分 寺
6	彫刻	木造阿弥陀如来立像	〃	昭和41年 6月10日	〃
7	彫刻	金銅毘盧舎那仏坐像(寺伝大日如来像)	〃	平成元年 3月28日	〃
8	彫刻	金銅誕生釈迦仏立像	〃	平成元年 3月28日	〃
9	工芸品	漆絵枝菊椀(大内椀)	多々良1-15-1	昭和59年 4月10日	毛利報公会
10	工芸品	金装飾太刀拵	〃	昭和59年 4月10日	〃
11	典籍	里村紹巴筆連歌学書(毛利家伝来本)	〃	昭和59年 4月10日	〃
12	典籍	幸若流舞之本(毛利吉就所持本)	〃	昭和59年 4月10日	〃
13	典籍	毛利元就詠草連歌	〃	昭和59年 4月10日	〃
14	典籍	版本大般若経	牟礼1869	平成 6年 1月25日	阿 弥 陀 寺
15	古文書	阿弥陀寺文書	〃	昭和46年 3月30日	〃
16	古文書	周防国分寺文書	国分寺町2-67	昭和53年 3月31日	国 分 寺
		追加指定		平成 2年 3月30日	〃
17	古文書	防府天満宮文書	松崎町14-1	昭和53年12月22日	防府天満宮
		追加指定		昭和60年 4月16日	〃
18	古文書	兄部家文書	宮市町5-11	昭和56年 3月24日	個　　人
19	考古資料	井上山(桑山西峯)経塚出土品	多々良1-15-1	平成元年10月24日	防府市､個人
20	歴史資料	毛利元就関係資料	〃	昭和59年 4月10日	毛利報公会
21	歴史資料	毛利隆元関係資料	〃	昭和59年 4月10日	〃
22	歴史資料	毛利輝元関係資料	〃	昭和59年 4月10日	〃
23	歴史資料	毛利秀就関係資料	〃	昭和59年 4月10日	〃

民俗文化財

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
24	無形	玉祖神社の占手神事	大崎1690	昭和51年11月24日	占手神事保存会

記念物

	分類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
25	史跡	野村望東尼終焉の宅跡及び墓	三田尻本町･桑山	昭和41年 6月10日	個人､防府市
26	史跡	防府天満宮大専坊跡	松崎町14-1	昭和62年10月27日	防府天満宮
27	天然記念物	防府市中浦の緑色片岩	田島中浦東西海岸	昭和45年 2月27日	防 府 市
28	天然記念物	老松神社のクスノキ	お茶屋町8-25	昭和52年11月11日	老 松 神 社
29	天然記念物	若月家の臥竜松	大崎933-1	平成 2年 3月30日	個　　人
30	天然記念物	防府市向島の寒桜	向島755	平成23年 4月 8日	防 府 市

3 市指定文化財

有形文化財

	分 類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
1	建造物	阿弥陀寺仁王門	牟礼1869	昭和44年 3月31日	阿 弥 陀 寺
2	建造物	枡築らんかん橋	浜方723地先	昭和46年 3月27日	防 府 市
3	建造物	宇佐八幡宮本殿　宇佐八幡宮拝殿	鈴屋840	平成15年 8月29日	宇佐八幡宮
4	建造物	旧毛利家本邸祖霊社	多々良1-15-1	平成25年 3月11日	毛利報公会
5	絵画	麻布着色 地蔵十王図	国分寺町2-67	平成11年 8月 6日	国 分 寺
6	絵画	紙本着色 毛利元就坐像	上右田1074	平成20年 9月29日	太 平 寺
7	絵画	紙本墨画淡彩 防府真景図	牟礼1869	平成25年 3月11日	阿弥陀寺
8	彫刻	木造不動明王立像 毘沙門天立像	牟礼677 木部観音堂	昭和42年 9月 1日	極 楽 寺
9	彫刻	木造不動明王立像	国分寺町2-67	昭和43年 3月28日	国 分 寺
10	彫刻	木造毘沙門天立像	〃	昭和46年 3月27日	〃
11	彫刻	木造釈迦如来坐像	真尾580-1	昭和46年 3月27日	徳 性 寺
12	彫刻	木造十一面観世音菩薩立像	牟礼677 木部観音堂	昭和56年 3月10日	極 楽 寺
13	彫刻	木造地蔵菩薩立像	岩畠二丁目19-1	昭和56年 3月10日	〃
14	彫刻	木造人丸大明神坐像	牟礼上敷山	昭和57年 4月 5日	個　　人
15	彫刻	木造阿難尊者立像 木造迦葉尊者立像	岩畠二丁目19-1	昭和57年 4月 5日	極 楽 寺
16	彫刻	木造子安観世音大士半跏像 木造子安観世音菩薩半跏像	〃	昭和57年 4月 5日	〃
17	彫刻	木造観世音菩薩立像 木造勢至菩薩立像	宮市町9-29	昭和57年 4月 5日	定 念 寺
18	彫刻	木造子安観世音菩薩半跏像	奈美752	昭和57年 4月 5日	普 門 寺
19	彫刻	木造荒神立像	〃	昭和57年 4月 5日	〃
20	彫刻	木造十一面観世音菩薩坐像	牟礼1869	昭和57年 4月 5日	阿 弥 陀 寺
21	彫刻	石造地蔵菩薩半跏像	〃	昭和58年 4月 1日	〃
22	彫刻	木造十一面観世音菩薩立像	〃	昭和58年 4月 1日	〃
23	彫刻	木造薬師如来坐像	中山58	昭和59年11月 2日	中山自治会
24	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	上右田1684	昭和62年 1月 5日	徳 性 寺
25	彫刻	熊野神社の獅子頭	上右田1078	昭和62年 9月21日	熊 野 神 社
26	彫刻	金銅毘盧舎那仏坐像	松崎町14-1	平成元年 8月18日	満 願 寺
27	彫刻	金銅菩薩形立像	〃	平成元年 8月18日	〃
28	彫刻	木造地蔵菩薩坐像 木造不動明王立像 木造毘沙門天立像	下右田668	平成11年 8月 6日	天 徳 寺
29	彫刻	金銅菩薩形立像	桑山2-1-1	平成24年 5月 8日	防 府 市
30	彫刻	青銅誕生釈迦仏立像	〃	〃	〃
31	彫刻	木造金剛力士立像	国分寺町2-67	平成26年 2月26日	国 分 寺
32	工芸品	太刀無銘(伝信国)	大崎1690	昭和44年 3月31日	玉 祖 神 社
33	工芸品	太刀銘吉包	大崎1690	昭和44年 3月31日	玉 祖 神 社

	分 類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
34	工芸品	天神宮塔勧進帳軸	松崎町14-1	昭和44年12月13日	防府天満宮
35	工芸品	岩淵観音寺の梵鐘	台道2634	昭和54年11月 1日	岩淵観音寺
36	工芸品	銅造鉢	松崎町14-1	昭和56年 3月10日	防府天満宮
37	工芸品	大楽寺の梵鐘	桑山一丁目5-10	昭和59年11月 2日	大 楽 寺
38	工芸品	切畑玉祖神社の梵鐘	切畑326	昭和60年 4月 1日	(切畑)玉祖神社
39	書跡	妙法蓮華経八巻	松崎町14-1	昭和54年 1月10日	防府天満宮
40	典籍	紙本墨書 源氏物語	〃	昭和58年10月13日	〃
41	考古資料	日輪寺経塚遺物	東仁井令8-10	昭和42年 9月 1日	個　　人
42	考古資料	漢式五神五乳鏡	田島2715	昭和44年12月23日	塩竈厳島神社
43	考古資料	キリシタン灯籠	上右田1074	昭和46年 3月27日	太 平 寺
44	考古資料	天神山古墳出土品	松崎町14-1	平成18年 3月28日	防府天満宮
45	歴史資料	越氏塾資料	華浦二丁目3-2 華浦小	昭和44年 3月31日	華浦小学校
46	歴史資料	周防国府跡出土木簡	桑山二丁目1－1	平成20年 9月29日	防 府 市
47	歴史資料	防石鉄道蒸気機関車	八王子1－120－10	平成23年 5月13日	防 府 市

民俗文化財

	分 類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
48	有形	藤井家旧蔵大工道具	久兼964	平成18年 3月28日	個　　人
49	有形	末田の窯業生産工房及び登り窯	江泊198-2, 198-4	平成28年 3月28日	個　　人
50	無形	笑い講(神事)	台道小俣地区	昭和44年12月23日	笑 い 講 中
51	無形	民謡浜子うた		昭和63年11月11日	浜子うた保存会
52	無形	宇佐八幡宮の腰輪踊	鈴屋宮の馬場	平成 4年 9月 1日	腰輪踊保存会

記念物

	分 類	名　　称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
53	史跡	車塚古墳	車塚町59番地（山）	昭和42年 9月 1日	天御中主神社
54	史跡	江泊瓦窯跡	江泊堀越148-3（山）	昭和43年 3月28日	個　　人
55	史跡	鋳物師大師塚	鋳物師町1247、1248	昭和44年 3月31日	専 光 寺
56	史跡	向山三号古墳	佐野 才上	昭和44年 3月31日	個　　人
57	史跡	三田尻浜大会所跡	浜方304-1	昭和46年 2月26日	防 府 市
58	史跡	岩畠古墳	岩畠二丁目1164－1	平成23年 5月13日	個　　人
59	史跡	入江家(入本屋宅)跡 伊藤井上両公上陸遺蹟	富海字西町2565-3	平成27年 3月20日	防 府 市
60	天然記念物	玉祖神社の社叢	大崎1690	昭和61年 3月 3日	玉 祖 神 社
61	天然記念物	岩淵のイブキ	台道2135	昭和63年10月 5日	個　　人
62	天然記念物	天徳寺のイチョウ	下右田668	平成 8年 4月26日	天 徳 寺
63	天然記念物	阿弥陀寺のヤマモモ	牟礼1869	平成 9年 9月 5日	阿 弥 陀 寺

◎主な国指定文化財の説明(文化財課)

紙本墨画淡彩四季山水図 (しほんぼくがたんさいしきさんすいず) (絵画) (公財)毛利報公会　国宝

雪舟が文明18年(1486)に描いた作品で、春夏秋冬と変化する景色、その中で生活する人々の姿を描いている。力強い筆の動きと大胆な墨の色のコントラストが特徴で、雪舟が生涯で描いた多くの優れた作品のうちでは最高傑作と言われている。「山水長巻」とも呼ばれる。

鉄宝塔(水晶五輪塔共) (てつほうとう すいしょうごりんとうとも) (工芸品) 阿弥陀寺　国宝

建久8年(1197)の鋳造で高さ289㎝。鎌倉時代の鉄工芸品を代表するものと言われ、内部に水晶五輪塔を安置する。基壇の四方には創建当時の阿弥陀寺の様子や寺域などが記され、当時のことを知る文字資料として貴重。

菊造腰刀　刀身無銘　伝当麻 (きくづくりこしがたな とうしんむめい でんたいま) (工芸品) (公財)毛利報公会 国宝

長さ26.5㎝。鎌倉末期の典型的な大和物で、当麻(奈良県北葛城郡当麻を出身地とする刀工)の作と伝えられる。鎌倉時代で刀剣外装の現存するものは少なく、中でも腰刀の遺品は珍しい。

紙本墨書　古今和歌集巻第八(高野切本) (しほんぼくしょ こきんわかしゅうかんだいはち こうやぎれぼん) (書跡) (公財)毛利報公会 国宝

「古今和歌集」の最古の写本で、11世紀中頃に書かれたと推定される。高野山が所蔵していたことから「高野切」と呼ばれ、全20巻のうち、完全な形で残る3巻のうちのひとつで、この8巻には離別の歌を収めている。砂子と雲母が散る料紙に書かれた流麗で優美な字体は、仮名書の最高峰とも言われている。

史記呂后本紀第九 (しきりょこうほんぎだいきゅう) (書跡) (公財)毛利報公会 国宝

前漢(中国)の歴史家司馬遷による歴史書「史記」の「史記集解」の写本で、延久5年(1073)に大江家国が書写し、仮名と乎古止点(仮名を朱点で表したもの)を付している。書写の年代が明らかな「史記」の写本では古いものであり、毛利氏の祖である文章博士大江氏の学問の一端を伝える資料としても貴重である。

国分寺金堂 (こくぶんじこんどう) (建造物) 国分寺　重要文化財

入母屋造りの本瓦葺きで、正面と背面に唐破風造の向背を設けている。現在の金堂は毛利重就によって再建されたもので、安永8年(1779)に上棟、天明8年(1788)にはほぼ竣工していたとみられ、創建当時の位置にたっているとされる。内部には本尊ほか貴重な仏像が数多く安置されている。

旧毛利家本邸 (きゅうもうりけほんてい) (建造物) (公財)毛利報公会　重要文化財

大正5年(1916)に公爵毛利家の山口における居宅として完成。屋久杉や木曽檜など、当時の最高級の木材が使用されている。伝統的な和風意匠と近代的な建築手法を取り入れており、近代に建設された旧大名家邸宅の姿を今日に伝え、価値が高い。

紙本著色松崎天神縁起 (しほんちゃくしょくまつざきてんじんえんぎ) (絵画) 防府天満宮　重要文化財

防府天満宮の由来を描いた絵巻物で、応長元年(1311)の奥書があり、1巻～5巻は北野天満宮(京都府)の由来をあらわした北野天神縁起絵巻と同じだが、6巻には防府天満宮開創の由緒が描かれている独自のものである。

木造薬師如来坐像(もくぞうやくしにょらいざぞう)（彫刻）国分寺　重要文化財

ヒノキ材の寄木造りで、室町時代中期の作である。国分寺が応安24年(1417)の火災で焼失し、同28年に再建された際に造られたとみられ、胎内には火災の時に持ち出された以前の本尊左手(平安時代作)を納めている。光背や台座も制作当時のものが揃って伝わる貴重な仏像である。

木造重源坐像(もくぞうちょうげんざぞう)（彫刻）阿弥陀寺　重要文化財

ヒノキ材の一木造りで、重源が生きている間に造られた「寿像」といわれており、老僧の風格をよくあらわした鎌倉肖像彫刻の傑作である。重源とつながりの深かった快慶一派の作と見られている。

木造金剛力士立像（もくぞうこんごうりきしりゅうぞう）（彫刻）阿弥陀寺　重要文化財

高さ272㎝。ヒノキ材の寄木造りで、玉眼・顔面・頭・胴の仕上がりが優れ、力量感のあふれる豊かな表現は、鎌倉時代初期の特色がよくでており、重源と関係の深かった快慶一派の製作と見られている。

紙本墨書阿弥陀寺田畠注文並免除状（しほんぼくしょあみだじでんばたちゅうもんならびにめんじょじょう）（書跡）阿弥陀寺　重要文化財

正治2年(1200)10月に重源が周防国衙領から水田約22町歩、畠3町歩を阿弥陀寺の寺領としてわけたことを記したもので、巻末には権介多々良弘盛以下45名の在庁官人の名前を連ねている。

周防一宮造替神殿宝物等目録（すおうのくにいちのみやぞうたいしんでんほうもつとうもくろく）（書跡）玉祖神社　重要文化財

重源が建久6年(1195)、東大寺再建の成就にあたって玉祖神社の加護に感謝するため、社殿の造り替えを行った際の建物、宝物類の目録で、裏面にある袖判は重源直筆の確実な例として貴重である。東大寺再建時の重源の防府における動向を知る上でも重要な史料である。

毛利家文書（もうりけもんじょ）（古文書）(公財)毛利報公会　重要文化財

毛利家に伝来する古文書・系図類。内容は、戦国から江戸時代の時期のものが中心で、中でも弘治3年(1557)11月の文書は、毛利元就が息子の毛利隆元・吉川元春・小早川隆景に一族の結束を説いた内容で、有名な3本の矢の話の基として知られている。数百年にわたる毛利家の動向を知る上で貴重な文書である。

鉄印 東大寺槌印(てついん　とうだいじつちいん)（考古資料）阿弥陀寺　重要文化財

東大寺再建用材を佐波川上流の杣山から切り出した時、材木の検査に用いられ、合格した木材に「東大寺」の印を押印した鉄印である。

製塩用具（せいえんようぐ）（重要有形民俗文化財）防府市

三田尻塩業組合が収集した入浜式塩田の製塩用具49点と、日本専売公社(現:日本たばこ産業㈱)防府製塩試験場が収集した能登(現在の石川県珠洲市)の揚浜式塩田の製塩用具24点の計73点が指定されている。

阿弥陀寺の湯屋（あみだじのゆや）（重要有形民俗文化財）阿弥陀寺

釜場、洗い場、脱衣場からなり、鉄湯釜で沸かした湯から出る蒸気を伴う蒸気風呂の施設で、中世からの施湯の様式を伝えるものとして貴重である。

敷山城跡（しきやまじょうあと）（史跡） 防府市

敷山城跡は、矢筈ヶ岳8合目にあって元は験観寺といい、鎌倉中期に創建され、院主は国府から任命されていた。南北朝の戦いの最中、延元元年(1336)国府の役人であった清尊、教乗等が足利尊氏に対して挙兵し、敷山験観寺を城として立てこもったが敗れた。本堂の礎石や坊跡、梵字岩などが残る。

周防国衙跡（すおうこくがあと）（史跡） 防府市ほか

古代に置かれた周防国の国府跡。中世以降、多くの国府は衰微したが、東大寺の造営料国となったことで、周防国の国府は中世以降も存在し、近世には東大寺の一支院、国庁寺となり明治4年まで存続した。国府跡としてわが国初の史跡指定。船所・浜ノ宮地区が平成16年9月30日に追加指定された。

大日古墳（だいにちこふん）（史跡） 大日地区

古墳時代後期の前方後円墳で、兵庫県産の石で造られた家形石棺を納めた石室は、岩屋山古墳（奈良県明日香村）の石室に形が似ており、近畿地方と強い結びつきを持った人物が葬られた可能性がうかがえる。家形石棺を持つ古墳は県内唯一である。

萩往還（はぎおうかん）（史跡） 防府、山口、萩

萩往還は萩藩を南北に通る連絡道で、全長約53㎞。防府市内では勝坂から宮市を通って、三田尻に至る。
大名の宿泊所だった宮市本陣兄部家、藩の公館の三田尻御茶屋旧構内（英雲荘）、毛利水軍の本拠地の三田尻御舟倉跡、海上交通の安全に寄与した住吉神社石造燈台などの関連施設とともに1,224m（2,448㎡）が指定されている。

毛利氏庭園（もうりしていえん）（名勝）（公財）毛利報公会

旧毛利家邸宅の庭園で、広さは約84,000㎡、瓢箪池を中心にした回遊式庭園で、本邸から見渡せる背景を借景とし、自然の地形、植生と人工的な作庭との調和をはかっている。旧大名家・旧公爵家の邸宅における庭園として高く評価されている。

エヒメアヤメ自生南限地帯（えひめあやめじせいなんげんちたい）（天然記念物） 防府市

エヒメアヤメは中国東北部、朝鮮半島を中心に分布しているアヤメ科の多年草で、4月から5月にかけて直径5㎝前後の青紫色の花が咲く。種子散布力は著しく低く、その自生は日本がかつてアジア大陸と地続きであった事を証明する資料となる。全国で西浦を含め6か所の自生地が国の天然記念物に指定されている。

向島タヌキ生息地（むこうしまたぬきせいそくち）（天然記念物） 防府市ほか

タヌキはアジア東部、日本にのみ生息する原始的なイヌ科の動物として、動物地理学上貴重な生き物。指定当時、向島はタヌキの生息に適しているとされたため、全国で唯一、タヌキの生息地として全島が指定された。推定当時は多数生息していたとされるが、現在は低密度の個体群が維持されていると思われる。

黒柏鶏（くろかしわけい）（天然記念物）

黒柏鶏は、長鳴き鶏に属する日本鶏で、鳴き声は普通7～8秒だが、中には10秒続くものもいる。羽毛は全身緑黒色で、鶏冠および耳朶は赤色である。地域を定めず指定されており、山口県と島根県で飼育されている。

◎ 主な販売刊行物(文化財課)

書　　名	発刊年度・販売価格	内　　容
防府市史 通史Ⅰ (原始・古代・中世)	平成16年度発刊 6,000円	原始から中世までの政治や社会の動き、文化など
防府市史 通史Ⅱ (近世)	平成10年度発刊 6,000円	江戸時代の藩政、産業、教育、世相等の展開と推移など
防府市史 通史Ⅲ (近代・現代)	平成9年度発刊 6,000円	明治維新から昭和に至る防府の行財政、産業経済、教育、住民生活の変遷など
防府市史 史料Ⅰ (古代・中世)	平成11年度発刊 6,000円	墨書土器、木簡、金石文及び棟札等、文字史料及び文献史料など
防府市史 史料Ⅱ (近世)	平成7年度発刊 (2冊組)9,000円	所領の変遷と開作、交通、地誌、産業、教育、宗教、社会など
防府市史 史料Ⅲ (近代・現代)	平成3年度発刊 5,000円	行財政、産業、商業金融、交通通信、港湾土木、警察、保健衛生、教育宗教、社会運動など
防府市史 資料Ⅰ (自然・民俗・地名)	平成6年度発刊 4,500円	自然(地質・気候・動植物)、民俗(社会生活、年中行事、人生儀礼)、地名(発生と推移、小字一覧)、方言、民謡など
防府市史 資料Ⅱ (考古資料・文化財)	平成16年度発刊 5,500円	有形文化財や史跡・名勝、遺跡・考古資料などを解説
防府市史 別冊年表	平成16年度発刊 4,000円	市域での歴史的事件を中心に県・全国との関連事項をも含めた詳細な年表
防府歴史・文化財読本 ～ほうふ学入門～	平成28年度発刊 600円	防府の自然・歴史・観光・統計資料などを、写真や図、平易な文章やコラムで解説　(B5版フルカラー191頁)

【販売場所】　教育委員会教育部文化財課(桑山二丁目1－1 防府市文化財郷土資料館内)

郵送申し込み(送料は事前にお尋ねください)　〒747-0808　防府市桑山二丁目1番1号

防府市教育委員会教育部文化財課文化財計画係

電話　0835-25-2237

Fax　0835-23-4300

教育関係施設位置図

【小学校】

① 富海小学校
② 牟礼小学校
③ 牟礼南小学校
④ 勝間小学校
⑤ 松崎小学校
⑥ 華浦小学校
⑦ 新田小学校
⑧ 野島小学校
⑨ 向島小学校
⑩ 中関小学校
⑪ 西浦小学校
⑫ 華城小学校
⑬ 佐波小学校
⑭ 小野小学校
⑮ 右田小学校
⑯ 玉祖小学校
⑰ 大道小学校

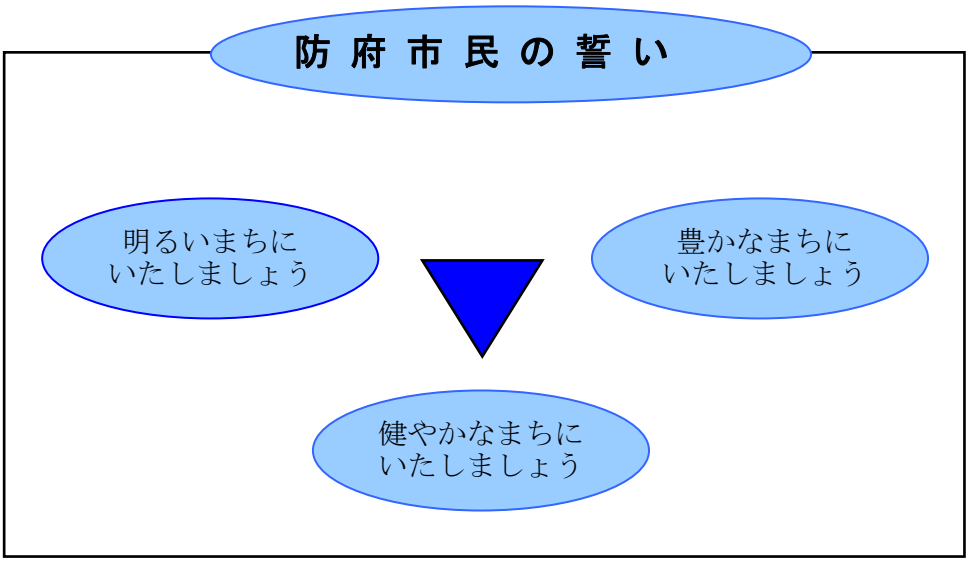
【中学校】

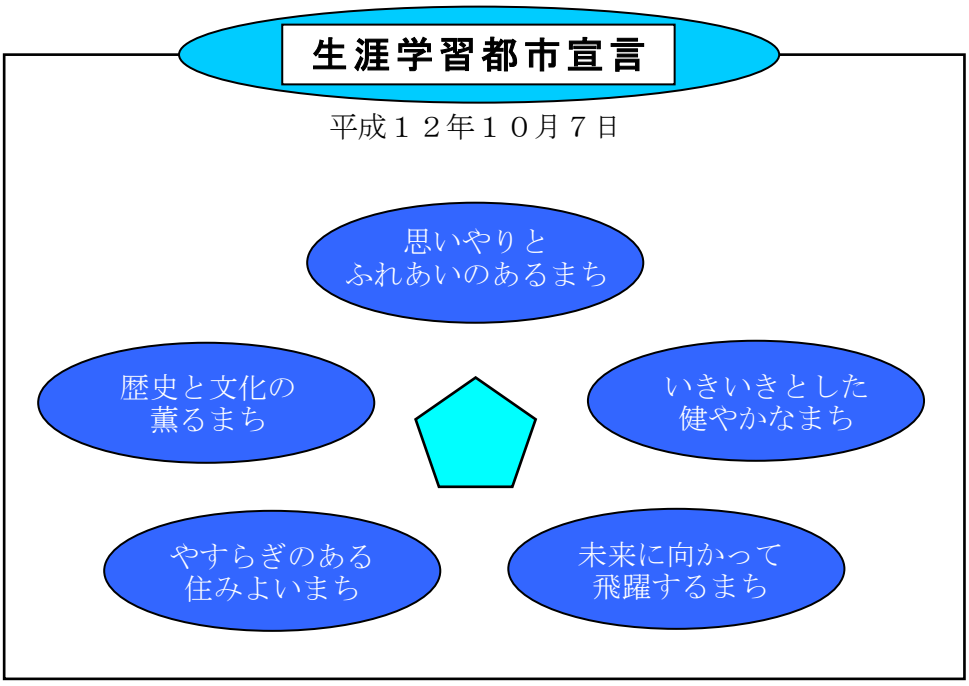
1 富海中学校
2 牟礼中学校
3 国府中学校
4 桑山中学校
5 野島中学校
6 華陽中学校
7 華西中学校
8 佐波中学校
9 小野中学校
10 右田中学校
11 大道中学校

【公民館】

Ⓐ 富海公民館
Ⓑ 牟礼公民館
Ⓒ 勝間公民館
Ⓓ 松崎公民館
Ⓔ 華浦公民館
Ⓕ 新田公民館
Ⓖ 向島公民館
Ⓗ 中関公民館
Ⓘ 西浦公民館
Ⓙ 華城公民館
Ⓚ 佐波公民館
Ⓛ 小野公民館
Ⓜ 右田公民館
Ⓝ 大道公民館
Ⓞ 野島漁村センター

昭和３８年制定





第三日曜日は「家庭の日」

～いっしょにいると、ホッとする。ホットな家庭

まぁるい団らん　･･･夢など語ってみませんか･･･